

第六十九回
帝國議會
貴族院

商工組合中央金庫法案特別委員會會議事速記録第一號

付託議案

商工組合中央金庫法案

委員氏名

委員長 侯爵大隈 信常君
副委員長 男爵伊藤 文吉君

公爵島津 忠承君
伯爵有馬 賴寧君
子爵曾我 祐邦君
子爵西尾 忠方君
子爵米倉 昌達君
男爵郷 誠之助君
柴田善三郎君
男爵東郷 安君
有賀 光豐君
阿部房次郎君
小倉 正恒君
細田安兵衛君
濱口儀兵衛君
佐々木八十八君
水野湛次郎君
澁澤 金藏君

昭和十一年五月十六日(土曜日)午前十時
十二分開會

○委員長(侯爵大隈信常君) ソレデハ是ヨ

リ商工組合中央金庫法案ノ特別委員會ヲ開
キマス、先ヅ以テ政府ヨリ御説明ヲ願フコ
トニ致シマシテ、商工大臣ノ御説明ガゴザ
イマス

○國務大臣(小川郷太郎君) 商工組合中央
金庫法案ノ骨子ニ付キマシテ、概略御説明
申上ゲタイト思ヒマス、商工組合中央金庫
ハ、本會議ニ於キマシテ御説明致シマシタ
通り、商業組合、工業組合及輸出組合ノ中
樞的金融機關トシテ、組合金融ノ圓滑ヲ圖
ルニ必要ナル業務ヲ行ヒ、中小商工業者ノ
企業經營ノ改善合理化ニ資シ、以テ中小商
工業者ノ振興ヲ期セムトスルモノデアリマ
ス、而シテ此ノ目的ヲ達スルガ爲ニ、本金庫
ハ同業相助クルノ精神ニ基キマシテ、組合
ノ相互組織ニ依ル金融機關ト爲シ、各組合
ニ出資ヲ爲サシメマスト共ニ、政府モ亦之
ニ對シテ出資ヲ致シマシテ、以テ組合金融
ノ圓滑ヲ期スルコトト致シテ居リマス、尙
本金庫ノ資金ニ付キマシテハ、右ニ依ル出
資金一千萬圓ノ外ニ、拂込資本金ノ十倍ニ
至ル迄債券ノ發行ヲ認メ、之ニ依ッテ資金ノ
潤澤ヲ期シテ居リマス、本金庫ノ業務ハ、
組合ニ對スル資金ノ貸付、手形ノ割引、其

ノ他金融業務各般ニ互ッテ居リマスガ、要ハ
所屬ノ組合ガ資金ノ有無ヲ相通ジ、尙足ラザ
ル所ハ信用ノ結合ニ依リ資金ヲ吸收致シマ
シテ、之ニ依リ組合相互ノ金融ノ圓滑ヲ圖
リ、組合事業ノ圓滿ナル遂行ニ資セムトス
ルニ外ナラナイノデアリマス、而シテ本金
庫ガ資金ノ融通ヲ爲スニ當リマシテハ、本
金庫設立ノ趣旨ニ鑑ミマシテ、無擔保ヲ以
テ之ヲ行フ原則ト致シテ居リマス、蓋シ
本金庫ハ組合ノ相互組織ニ依ル金融機關デ
アリマスカラ、個々ノ組合ノ内容ニ付キマ
シテハ、平素ヨリ詳細ニ調査ヲ行ヒマシテ、
組合事業ノ成績、組合經營ノ當否、組合役
員ノ人格手腕等ニ付キマシテ、十分ニ知悉
スルコトガ出來マスノデ、是等ノ點カラ組
合ノ信用ヲ評定致シマシテ、確實ト認メラ
レル組合ニ對シテハ、物的擔保ノ有無ニ拘
ラズ、資金ノ融通ヲ爲スヤウニ致シタイト
考ヘマシタ次第デアリマス、尙本金庫ハ商
業組合、工業組合及輸出組合ノ組合金融ノ
圓滑ヲ圖リ、以テ中小商工業ノ振興ニ資ス
ルノ重要ナル使命ヲ有シテ居リマシテ、之
ガ運用ノ可否ハ直チニ我が國產業ノ盛衰ニ
影響致シマスルガ故ニ、政府ト致シマシテ

ハ一方ニ於テ之ニ對スル監督ヲ嚴重ニ致シ
マスト共ニ、他方政府ノ出資ニ對シテハ設
立後十五箇年間配當ヲ要セザルコトトシ、
其ノ他租税ノ減免等ヲ行ヒマシテ、出來ル
ダケ本金庫ノ助成ヲ圖リ、之ガ設立ノ目的
ヲ十分ニ達成シ得ルヤウ考慮致シテ居リマ
ス、以上ガ本法律案ノ骨子トスル所デアリ
マスガ、本金庫設立ノ上ハ商業組合、工業
組合及輸出組合ニ對スル金融系統ノ整備ヲ
見、組合金融ノ圓滑ヲ期シ、中小商工業ノ
振興上相當ノ效果ガアルコトト考ヘマス、
何卒十分御審議ノ上、御協賛アラムコトヲ
希望致シマス

○委員長(侯爵大隈信常君) 商工大臣ハ他
ニ委員會ガ澤山オアリデ非常ニオ忙シイヤ
ウデアリマスカラ、商工大臣ニ御質問ガア
ル御方ハ、此ノ場合ニ御願ヒシタイト思ヒ
マス

○小倉正恒君 衆議院デノ政府委員ノ御話
デハ、當分ノ間此ノ中央金庫ノ仕事ヲ興業
銀行ニヤラセルヤウニ承知シテ居リマスガ、
ソレハ事實デアリマスカ

○國務大臣(小川郷太郎君) 御尋ノ通りデ
アリマシテ、當分ノ内興業銀行ニヤラセマ

スト申上ゲテ宜シイノデアリマスガ、實ハ興業銀行ニヤラセマスト云フノハ、興業銀行ノ今日迄中小商工業ニ對シテ金融ヲシテ居リマス經驗ヲマア借りテ行カウト云フコトニ外ナラナイ、實際ハ商工組合中央金庫ハ別ニ存在シテ居ル譯デアリマス、組合勤メヲスル人ヲ兼ネテ貰フト云フコトハアルト思ヒマス、他ニ又中央金庫専門ノ役員モ相當ニ出來ル譯デアリマス、サウ云フ意味ニ於テノ興業銀行ト關係ガアルト云フコトニナリマスガ、相當時期ヲ經マシテ、全然興業銀行ト無關係ナ獨立シタモノニナルコトヲ期待シテ居リマス

○小倉正恒君 只今ノ御説明デ能ク分リマシタガ、唯銀行業者ハ兎角資金ノ回收ト云フコトニ重キヲ置クガ、矢張り自然ソレガ平常ヤツテ居ル仕事デアリマスガ、假リニ中央金庫ノ仕事ヲ興業銀行ノ人ガヤルトシマスト、矢張りサウ云フ弊ガ出マシテ、常ニ回收ト云フコトニ重キヲ置キマスカラ、ドウモ貸金ヲスル場合ニ迅速ヲ缺イタリ、ドウモ業者ガ満足セスト云フ憾ミガアリハセヌカト云フコトヲ、實ハ懸念スルノデアリマス、今日ノ場合ハ非常ニ急務ヲ要スルノデス中小商工業者ニ對スル金融ハ……從ヒマシテ矢張り大分思ヒ切ツタ、普通ノ銀行業

者ガヤルヤウナノデナク、大分思ヒ切ツタコトヲヤラナイト、熱心ナ業者ヲ満足サスルコトガ出來ナイト思ヒマス、ソコヲニ對スル御考ハドシナモンデアリマス

○國務大臣(小川郷太郎君) 本金庫ハ、先ヅ其ノ金庫ニ出資ヲシテ居リマス商業組合、工業組合ト云フヤウナモノニ貸付ケル、ソレニハ平生カラ能ク遺線リ、腕、總テノ事情ガ大體能ク分ツテ居リマスカラ、ソレニ對シテ融通スルト云フコトハ、比較的樂ニ出來ルト考ヘテ居リマス、御趣旨ノ點ハ能ク傳ヘマスヤウニ努メル積リデアリマス

○小倉正恒君 當分ノ間ト云フノハ凡ソ何年位デスカ、當分ト云フコトデ法律ノ中ニハ大分長イコトガアリマスガ、當分ト云フデモ十年、二十年、三十年以上ニナツテ居ルノガアリマス、當分ト云フ意味ハサウ云フ意味デアリマスガ、ソコヲ一ツ

○國務大臣(小川郷太郎君) 當分ト申シマスノハ如何ヤウニモ解セラレルト云フコトハ、今御話ノ通りデアリマスガ、三十年ト云フ、ソシナ長イコトハ考ヘテ居リマセヌ、マア兩三年位ト思ツテ居リマスケレドモ、ハッキリソコハ申上ゲラレマセヌ

○細田安兵衛君 商工大臣ハオ忙シイヤウデスカラ、極ク簡單ニ伺ヒタイト思ヒマス、

只今ノ御説明ニ依リマス、擔保ヲ取ラズニ貸スト云フ御説明デアリマシタガ、此ノ法案ノ第二十八條ノ七デアリマスガ、中央金庫ハ必要アリト認ムルトキハ擔保ヲ徵シテ前項第一號乃至第四號ノ業務ヲ爲スコトヲ得ト云フノデ、擔保ヲ徵スルコトヲ爲シ得ルト云フコトニナツテ居リマスガ、是ハ場合ニ依ツテ擔保ヲ徵スルコトモ無論アル譯デアリマスガ、ドウ云フ建前ニナツテ居ルノデスカ

○國務大臣(小川郷太郎君) 是ハ例外ト考ヘテ居リマス、大體ノ建前ハ擔保ヲ徵セナイデヤリタイト思ツテ居リマス

○細田安兵衛君 此ノ商工中央金庫ノ法案ハ、大體ニ於テ產業組合ノ中央金庫法ニ大分似通ツテ居ルヤウニ存ジテ居リマス、ソレモ亦當然ナコトト思フノデアリマスガ、產業組合ノ中央金庫ノ方ハ、矢張り擔保ヲ取ラナクテモ貸シ得ルコトニナツテ居ルノデアリマスルケレドモ、回收其ノ他ノ都合上、大體ニ於テ其ノ組合ノ金ヲ貸ス時ニハ、擔保ヲ取ラナイデモ、個人保證ヲ取ルト云フコトガ殆ド事例ニナツテ居ルヤウニ思ヒマス、其ノ組合ノ理事者ノ個人保證ヲ取ルト云フコトハ、矢張り金融疏通ノ上ニ於テ、理事者ノ個人保證ヲ取ルト云フコトハ非常

ニ苦痛ナモノデアラウト思ヒマス、此ノ擔保ト云フコトハ、物的擔保デアリマスガ、或ハ此ノ信用的ノ、所謂其ノ組合ノ理事者ノ信用ヲ擔保トシテ保證スルト云フコトニナルノデアリマスガ、無擔保ト云フコトハ、ドウ云フコトニナルノデアリマスガ

○國務大臣(小川郷太郎君) 茲ニ擔保ヲ徵シテト云フコトヲ書キマシタノハ、大體ハ物的擔保ニナツテ居リマス、今御話ノヤウナ趣旨デハナイ積リデゴザイマス

○細田安兵衛君 無擔保貸スト云フ場合ニハ、理事者ノ個人保證ヲ取ルノデアリマセウカ、如何デアリマセウカ

○國務大臣(小川郷太郎君) 成ルベク取ラナイ積リデ居リマスデスカ……

○細田安兵衛君 成ルベク云フ程度ナンデスカ、サウスルト取ル場合モアル、ソレヲハッキリ伺ヒタイデスカ、或ハ個人保證ヲ取ルト云フコトニナルト、理事者ハ非常ニ苦痛デアリマシテ、ソレガ爲ニ金融上非常ニ障礙ニナルノデヤナイカト思ハレル點ガアルノデアリマスガ、無擔保貸スト云フ場合ニハ、理事者ノ個人保證ヲ要サナイト云フコトデアレバ、其ノ點ヲハッキリ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○國務大臣(小川郷太郎君) 是ハ原則ト致

シマシテ、擔保ヲ徵セズシテ貸付ヲスル、斯ウ云フ建前デアリマシテ、其ノ所屬組合ガ、或ハ所屬聯合會ガ、信用十分デアル、斯ウ云フコトヲ目標ニシテ居リマススケレドモ、併シテ其ノ組合ガ、サウ一様デモナイト思フノデアリマススケレドモ、多少信用ガ微力デアルト思ヘバ、ソコニ理事者ノ個人保證ヲ取ルコトモナイトモ限ラナイノデアリマス、ダカラ絶対ニ無イカト、斯ウ御尋ネニナリマス、ソコマデハドウモ申上ゲラレ兼ネマス

○細田安兵衛君 サウスルト、斯ウ云フ風ニ解釋シテ宜イノデアリマス、原則トシテ組合ノ理事者ノ個人保證ヲ取ラナイ、已ムヲ得ナイ場合ニ、理事者ノ個人保證ヲ要スル時ニハ取ル、已ムヲ得ザル場合ニ取ルト云フ程度ニ解釋シテ宜シイノデアリマスカ

○國務大臣(小川郷太郎君) 成ルベクサウ云フヤウニシタイト思ッテ居リマス

○阿部房次郎君 一ツ御伺ヒ致シタイト思ヒマス、大體是マデ中小商工業者ノ金融ト云フモノノ困難ハ、信用ノ無イ、或ハ擔保トスベキ物ノ無イ其ノ商工業者ニ金ヲ貸スト云フコトデアルノデ、是ガムツカシイノデアルノデアリマス、今日マデ政府ガ色々御講

ジニナリマシタコトモ、其ノ割合ニ效果ヲ奏シナイノハ其ノ爲メデアラウト思フノデアリマス、今同ハ所屬組合或ハ聯合會ヲ通シテ資金ヲ御融通ニナルト云フコトデアリマス、個人ニハ御貸シニナラヌノデアリマス、其ノ組合ガ非常ニ適當ナ組長或ハ役員ヲ得テ、其ノ組合ガ非常ニ味好ウ組織サレテ居ル所デハ、此ノ資金ヲ拜借シテ非常ニ恩惠ヲ蒙ルカト思ヒマスガ、併シナガラ私ハ能ク承知シマセスケレドモ、此ノ多數ノ所屬組合或ハ聯合會ト云フモノニ左様ナル適當ナ或組長トカ役員ヲ得テ、サウシテ其ノ組合ヲ世話スルト云フ此ノ人ヲ得ルコトガ非常ニ困難デアラウト思ヒマス、若シソレガ困難デアルトスルト、折角此ノ法案ガ出マシテモ、斯ノ如キ恩惠ノナ資金ヲ府政ハ貸サウト云フコトニ御決議ニナリマシテモ、其ノ效果ガ比較的薄イノデヤナイカト斯ウ考ヘマス、其ノ點ハドウ云フ御考デゴザイマセウカ

○國務大臣(小川郷太郎君) 本金庫ノ狙ッテ居リマス所ハ主トシテ組合ニ貸スト云フコトデアル、組合ガ共同施設ヲ致シマス

カ、色々團體トシテヤル仕事ガ多リアリマス、其ノ方面ニ金ヲ使ハスコトヲ眼目トシテ居リマス、個人ニハ直接貸付ハナシマセ

スノデアリマス、併シ組合カラ更ニ其ノ組合員ニ金ヲ融通スルト云フコトハアル得ルノデアリマス、デ、御質問ノ點ハサウ云フ場合ニ關係シテ居ト思ヒマスガ、併シ其ノ組合ヲ經由シテ個人ニ貸付ケルコトノミヲ目標トシテ此ノ立法ヲショウトシテ居リマセヌ、眼目ハ矢張り組合ニ仕事ヲサセテ、其ノ組合ノ仕事ニ金ヲ、資金ヲ供給シテヤラウ、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス

○阿部房次郎君 サウシマス云フト此ノ貸付ノ此ノ金庫ノ眼目ハ組合ニ金ヲ貸シテ、其ノ組合ニ仕事ヲサスト云フコトガ眼目デゴザイマスカ

○國務大臣(小川郷太郎君) サウデアリマス、ソレデ尙其ノ組合ガ組合員ニ貸付ケルト云フコトハアリ得ルノデス、ソレハ組合法デ、商業組合法トカ、工業組合法ノ方ノ働キガ出テ來ル譯デアリマス

○阿部房次郎君 サウ致シマス、此ノ組合ガマア金ヲ借りテヤルト云フコトハ、是ハ當然其ノ組合ニ其ノ仕事ガ其處ニ成立シテ、見込ガアレバヤルノデアリマスカラシテ確實性ガアラウト思ヒマススケレドモ、今日中小工業者ノ金融ニ付テ困難ヲ訴ヘテ居ルノハ、組合員ノ個々ガ此ノ金ヲ利用スルト云フコトガ最モ切デアルカト私ハ考ヘテ

居ルノデアリマス、其ノ點ハ今ノ御説ニ依リマス、組合カラ組合員ノ個々ニ貸スンダ、斯ウ云フヤウニ伺フノデアリマスガ、私ハ組合員個々ニ此ノ金ヲ貸スト云フコトガ、主デアラナケレバ、折角金庫ヲ拵ヘタ其ノ働キガ十分デナイカ知ラスト考ヘマスカ、其ノ點ハ如何デゴザイマスカ

○國務大臣(小川郷太郎君) 此ノ中小商工業者ヲシテ今日十分ニ維持發達セシメヨウトスルニハ鞏固ナルモノガ相結ンデ行ク、ソレガ商業組合、工業組合ガ起ツタ譯デアリマス、其ノ組合ガ共同施設ヲシマストカ、統制ヲ致シマストカ、色々目的ヲ持タセマシテ、同業組合ト大變違ッタ一種ノ經濟事業ヲ行ハスト云フ建前ニナッテ居リマス、其ノ組合ガシツカリシテ來マスレバ、其ノ商業組合、工業組合、輸出組合ニ屬シテ居ル者モ恩惠ヲ蒙ルコトニナル譯デアリマス、ダカラ個々ノ金融ハ、其ノ組合ヲ第一ニ狙ッテ、商業組合、工業組合、輸出組合ヲ狙ッテ居ルノデアリマス、是ガ此ノ立法ノ狙ヒ所デアリマス、併シ御話ノ通りニ其ノ商業組合、工業組合、輸出組合ニ本金庫カラ融通シタモノヲ、其ノ商業組合、工業組合、輸出組合ガ其ノ組合員ニ更ニ融通スル、轉貸スル、サウ云フコトハアルノデアリマ

ス、併シナガラソレノミヲ目標トシテ此ノ金庫法案ハ立テヨウトシテ居ルノデヤアリマセヌ、デ、御説ノ通りニ其ノ個人、小サイ商人ナンカノ個人ガ、金融ヲ得ナケレバナラス必要モアリマスガ、ソレハ此ノ法案ニ依ッテノミデナイ、色々ノ方法デ其ノ金融ヲ付ケルコトヲ考ヘナケレバナリマセヌ、其處ニハ御話ノ通りニ一モ擔保ガナイ、サウシテ旨ク回收出來ルモノカドウカト云フコトデ、銀行ガ躊躇シテ貸サナイ、ソレデ行詰リニナッテ居ルノデアリマス、此ノ本金庫法ニ依リマシテ、組合ヲ通シテ個人ニ貸スト云フ場合ガアルノデスガ、其ノ時分モ組合員デアリマスカラ、其ノ商業組合、工業組合、或ハ輸出組合ノ組合員デアリマスカラ、普通ノ何ニモ組合ヲ組織シテ居ナイ個人トハ違ッテ、組合ト組合員トノ關係デ、其ノ手腕經營振リ、其ノ人格モ分リマスカラ、ソコデ無擔保貸付ト云フモノニナリマセウガ、ソレデモ普通ノ貸付ヨリハ、ソコニ確實ナ貸付ガ行ハレテ、其ノ組合ニ屬スル人間ガ救ハレルコトガアルト考ヘテ居ルノデアリマス

○阿部房次郎君 御話ハソレデ能ク分リマシタガ、併シ私ハ組合ニ御貸シニナルノガ此ノ法ノ主デアリマスレバ、ソレデ宜シイガ、組合員個々ノ所謂金融ト云フコトガ多年來世上ニ叫バレテ居ル、中小商工業者ノ金融ト云フコトニ付テ、目下最モ切實ニ其ノ必要ヲ感じテ居ルノデアリマス、サウシマス、此ノ法案ニ依リマスト云フト、ソレハハ間接的ニ融通ヲ受ケルケレドモ、直接ニ餘リ恩恵ヲ蒙ラナイト云フヤウナ、恩恵ヲ蒙ルコトガ極ク少ナイト云フコトニ感ゼラレルノデアリマスガ、ソレヲノ金融ニ付キマシテハ、所謂個々デスナ、中小商工業者ノ個々ノ金融ニ付キマシテハ、是マデ色々御試ミニナッテ居リマスガ、此ノ法案外ニナソ御考デモ御持チニナッテ居ルノデアリマスカ、如何デアリマセウ

○國務大臣(小川郷太郎君) ソレハ此ノ中央金庫カラ商業組合、工業組合、ソレニ貸付ケマシテ、ソレガ其ノ商業組合、工業組合ノ組合員ニ轉貸サレル場合、ソレガ相當ニ多クナレバ、御心配ハナイ譯デアリマス、今ノ御話ノ所ニピタリト合ッテ來マスガ、今デハ此ノ商業組合、工業組合ガマダ幼稚デアリマシテ、組合ノ數モ少ウゴザイマス、成ルダケ私共ハ此組合ノ普及ヲ發達セシメマシテ、廣クナレバ、ソレガ多クナレバナル程日本ノ中小商工業者ガ組合ニ屬スルコトニナリマス、屬スレバ矢張リ今ノ轉貸ト云フコトデ、相當救ハレルデアラウト思ヒマス、一體今日マデモ大藏省預金部ガ此ノ中小商工業者ノ爲ニ低利資金ヲ供給スルト云フコトニシテ居リマシテモ、事實銀行ヲ介シテ行キマシテモ、擔保ガアリマセヌカラ、貸付ラレテ居ナイノデスガ、併シ此ノ中央金庫ガ出來マスナラバ、先ヅ第一ノ狙ヒ所ハ組合自體ノ金融デアリマスケレドモ、轉貸スルト云フコトモ、自然起ツテ來ヨウト思フノデアリマス、ソコデ確實ナル貸付ガ出來ルノデナйкаト思フノデアリマス

○阿部房次郎君 ソレデヤ只今ノ御話ハ其ノ程度ニ止メテ置キマシテ、モウ一ツ他ノ點ニ付テ御尋ネ申上ゲタイノデスガ……

○伯爵有馬頼寧君 チョット今ノ阿部サンノ御尋ネニ關聯シテ御伺ヒシタイノデスガ……

○委員長(侯爵大隈信常君) 阿部君、今大臣ガ御急ギノヤウデスガ……

○阿部房次郎君 モウ一ツ極ク簡單ニ御伺ヒシタイト思ヒマス

○伯爵有馬頼寧君 今ノ阿部サンノ御質問ニチョット關聯シテ伺ヒタイノデスガ……

○委員長(侯爵大隈信常君) 長イノデスカ

○伯爵有馬頼寧君 極ク簡單デス……只今阿部サンノ御質問ニ大臣ガ御答ヘニナッテ居リマスガ、中央金庫ハ組合ニ貸スノガ主デアッテ、組合員ニ貸スコトモアルガ、ソレハ趣意デナイト云フ御話ガアッタノデスガ、私ハ此ノ法案ヲ理解シテ居ナイノカモ知レマセヌガ、ドウモソレハ私ナンカノ考ヘテ居ルコトトハ全然違フヤウニ思フノデス、中央金庫ガ出來ルト云フコトノ趣意ハ、組合ニ所屬シテ居ル組合員ニ安イ金ガ廻ルヤウニナルト云フコトノ方ガ主デアッテ、組合ノ強化ト云フヤウナコトハ外ニ幾ラモ方法ガアルノデアリマシテ、商業組合、工業組合ノ、組合其ノモノノ力ヲ強クスルト云フコトナラバ改メテ中央金庫ヲ作ル必要モナイヤウニ思フノデスガ、ドウモ其ノ點私ハ甚ダ大臣ノ御説明ヲ了解シ兼ねマスノデ、モウ一應伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(小川郷太郎君) 今日一番中小工業者ガ弱ッテ困ッテ居ル、ソレハ此ノ團體ノ、組合ニ依ッテ救ハナケレバナラス、所ガ其ノ組合ガ十分ニ金融ガ得ラレヌデ困ッテ居ル、ソレヲ救フト云フコトガ第一ノ目ノ著ケ所デアッタ譯デアリマス、商業組合ニ對シマシテモ其ノ共同施設或ハ共同ノ仕入レ、マアサウ云フヤウナ所ニ金ガ要ル、其ノ金ヲ直グニ借り得ラレマスレバ、其ノ組合ニ

屬シテ居ル個人モ矢張り都合ガ好クナル譯デアリマスカラ、ソレデ商業組合、工業組合、輸出組合ニ金融スルト云フコトヲ一ツ狙ツタコトハ私ハ當然ト思フノデス、ソレハ今日ノ必要ニ應ジテ居ルト考ヘルノデアリマス、併シ今マデ申シマシタ通りニ其ノ組合ガ、商業組合、工業組合、輸出組合ガソレニ屬シテ居ル組合員ニ轉貸スルト云フコトハ、ソレハ當然起ツテ來ル譯ナシ、其ノ方ハ全然ナイモノデヤナイノデアリマスガ、先ヅ此ノ立法ノ狙ヒ所ハ所屬組合ニ對シテマア貸付ケル、斯ウ云フ風ニ出來テ居ル譯デアリマス

○伯爵有馬頼寧君 御邪魔デアリマスカラ又後ノ機會ニ於テ御尋ネシタイト思ヒマスガ、私ハ大臣ノ唯今仰シヤツタ轉貸ト云フコトハ私ニ能ク分ラヌノデアリマス、私ハサウ云フノハ轉貸デヤナイト思フノデス、組合ニ貸スノガ主デアツテ、組合ガ中央金庫カラ金ヲ借りテ、ソレヲ組合員ニ轉貸スルト云フ、サウ云フ場合モアルト云フ御話デアリマスガ、私ハ其ノ點ガ能ク分リマセヌケレドモ、又後ノ機會ニ御尋ネシタイト思ッテ居リマス

○國務大臣(小川郷太郎君) 轉貸ト云フ言葉ガ多少誤解ガアルカモ知レマセヌガ、一

應商業組合、工業組合、輸出組合ガ借りマシテ、其ノ借りタ金ヲ其ノ組合員ニ貸スト云フ意味ナンデアリマス、尙阿部サンノ御質問ノ時ニチヨット漏ラシマシタガ、此ノ中央金庫ニ依ツテ中小商工業ニ對スル金融ガ十分デアルトモ考ヘテ居ナイノデアリマシテ、普通銀行其ノ他ノ金融機關モ矢張り中小工業ノ金融ヲヤツテ貫ヒタイト考ヘテ居リマス、ソレハマア別ニマタ色々方法モ講ジタイ、又其ノ金融機關ニモ御相談ヲ申上ゲタイトモ考ヘテ居リマス

○委員長(侯爵大隈信常君) 阿部サン、如何デスカ、大臣ハ御急ギノヤウデスカ……

○細田安兵衛君 只今ノ有馬サンノコトニ關聯シテチヨット御伺ヒシタイノデスガ、私モ有馬君ト同様ノ意見デアリマスケレドモ、詰リ中小商工業者ヘ貸スト云フコトノ目的ヲ以テ商業組合、工業組合ニ貸ス譯ナシラウト思フノデ、其ノ目的ガ從デナクテ、其ノ方ガ主タルモノデハナйкаト私ハ思ッテ居リマスガ、是ハ又他ノ機會ニ於テ能ク御伺ヒ致シマスガ、今一番困ツテ居ルノハ先刻阿部君ノ御話ノ通り、中小商工業ガ金融難ニ陥ツテ居ルコトハ申ス迄モナク、ソレト共ニ擔保物ガナイト云フコトガ今非常ナ惱ミデアリマス、ソレニ對シテ何カ信用保險

制度ト云フヤウナ意味ノモノヲ御設ケニナル御考デモ政府ニ於テハアルノデスカ、ソレヲ伺ヒタイノデス

○國務大臣(小川郷太郎君) 其ノ擔保ガナイカラ、ソレデ貸付ケヤウ、ソコニ危險ガアル、ソレデ何時モ斯ウ云フ中小商工業ニ對スル金融ノムツカシイ點デアリマス、其ノ點ヲ救ハムガ爲ノマア是モ一ツノ案デアリマシテ、尙御話ノ通りニ信用保證ヲスルヤウナ、サウ云フ制度ガアレバ大變結構ナ事ダト思ヒマス、今民間ニモサウ云フヤウナ制度ヲ設ケタラト云フ話モアリマスケレドモ、矢張り結構ナ事ダト思ッテ居リマスノデ、サウ云フ色々ノ制度ト共ニ中小商工業ノ金融ヲ満足ニヤリタイト考ヘテ居リマス

○委員長(侯爵大隈信常君) 大臣ハ今御用ノヤウデスカラ、政府委員ニ御質問ガアレバ願ヒマス

○阿部房次郎君 政府委員ニ伺ヒタイノデス、次ニ御伺ヒシタイノハ此ノ中央金庫ハ無擔保貸付、或ハ場合ニ依レバ擔保ヲ取ツテ貸付ケル、其ノ他手形ノ割引、動産貸付、爲替等モ御扱ヒニナル、サウスルト普通銀行ト殆ド同ジ仕事ヲ御扱ヒニナルト見テ宜シイノデアリマスガ、サウ云フ場合ニ於テ此ノ中央金庫ハ商工省ノ方デ御監督ニナル、

普通銀行ハ大藏省デ監督スルト云フコトニ相成ツテ居ルト云フト、只今市街地ノ信用組合ノ監督ハ農林省デヤツテ、サウシテ普通銀行ノ監督ハ大藏省ガヤツテ居ル、サウシテ仕事ハ殆ド同ジヤウナ仕事ヲヤツテ居ルト云フコトニ相成ルノデスガ、監督上ニ付テ其處ニ齟齬ガ生ジテ、其ノ同ジ仕事ヲヤツテ居ルモノヲ、一ツハ商工省デ監督シ、一ツハ大藏省デ監督スルト云フコトニナツテ、其ノ監督上ニ齟齬ガ生ズルヤウナコトハナイノデアリマスカ、其ノ點ヲ御伺ヒシタイ

○政府委員(池田秀雄君) 只今御尋ニ預リマシタガ、此ノ規定ヲ御覽下サレバ、成程殆ド銀行ト同ジニナツテ居リマスガ、併シ實際ハ只今大臣モ申シテ居ラレマシタガ、無擔保貸付ト云フコトヲ主トシテ原則トシテ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレデ例ヘバ又此ノ中ニ幾ラモ列舉シテアリマスガ、爲替ニ致シマシテモ、外國爲替ハ取扱ハナイト云フコトニ致シテ居リマス、サウシテ荷爲替ト云フヤウナコトニナツテ居リマシテ、仕事ノ範圍ハ極メテ狭小ノ範圍ニナルノデアリマス、ソレデ只今御話ノ、是デハ商工省ガ監督シテ、普通銀行ハ大藏省ガ監督致シテ居ル譯デアリマス、監督上矛盾ハ來サナイカト云フヤウナ御懸念ノヤウデゴザイマスルガ、

此ノ監督ニハ大藏省モ監理官ヲ出シ、商工省モ監理官ヲ出スコトニナツテ居リマス、其ノ點カラ言ヘバ常ニ連絡ヲ取ツテ不統一ニナラヌヤウニ致ス積リデゴザイマス

○政府委員和田正彦君 私ハ大藏省ノ政府

委員デアリマスガ、今中央金庫ノ金融ニ關スル事務ニ付キマシテハ商工省ト大藏省ト兩方デ監督スルコトニナツテ居リマス、普通ノ銀行トノ監督ノ間ノ連絡ハ十分ニ取リマシテ、其ノ間ニ齟齬ノナイヤウニ致シテ

居リマス、ソレカラ市街地信用組合ノ御話ガアリマシタガ、是モ農林省ダケノ監督デナク、大藏省モ監督シテヤルコトニナツテ居リマス

○阿部房次郎君 モウ一ツ御伺ヒ致シタイ

ノデアリマスガ、之ニ依リマス、拂込資本金ノ十倍ヲ限ツテ債券ヲ發行スルコトガ出來ルノデアリマスガ、若シ此ノ組合ガ仕事致シマシテ、其ノ仕事ニ要スル資金ニ金ガドン／＼……幸ヒニ發達シテ行キマスレバ、無論拂込資本金ノ十倍マデハ債券ヲ發行シテ御貸シニナルコトハ當然デアリマ

スガ、若シ組合ガ、其ノ組合自體ノ仕事ニモ其ノ資本ヲ投ジテ居ルケレドモ、其ノ外ニ之ニ依リマスルト、國債、或ハ地方債券、其ノ他有價證券ニモ投資出來ルヤウナコ

トニモナツテ居リマスルケレドモ、サウ云フ方面ヘ組合ガ金ヲ投資シタ場合ニ、金ガ要ツテモ、此ノ債券ハ拂込資本金ニ對シテ十倍マデ發行ト云フコトニナリマスカ、如何デアリマスカ

○政府委員(池田秀雄君) 是ハ貸出ヲ主ト

シテ考ヘテ居リマスルノデ、ソレデ組合員ニ對スル融資ノ必要上、必要ガアル場合ニ債券ハ發行スル積リニナツテ居リマス

○阿部房次郎君 サウ致シマス、今ノ、

無論其ノ御監督ニハナツテ居リマセウガ、其ノ組合ガ或ハ國債ニ投資ヲスルトカ、地方債券ニ投資ヲスルトカ、又或ハ場合ニ依ツテハ有價證券ニ投資スルト云フ御監督ニナツテ居リマスカ……サウ云フ時ニ、若シサウ云フ組合ガ、サウ云フコトヲスル爲ニ金ノ要ル部分ニ對シテハ債券ヲ發行シテ、サウシテ御貸シニナルト云フヤウナコトハ、マア無イト見テ宜シイノデゴザイマスカ

○政府委員(池田秀雄君) ソレハ監督上、サウ云フコトハサセナイ積リニシテ居リマス、御尋ネノヤウナコトハ、方針ハ……

○阿部房次郎君 否、從來産業組合ノ信用組合等デ、往々サウ云フヤウナ場合モ見ルコトガアルノデアリマスルカラ、コソデハ

嚴シイ御規定ニナツテ居リマスルケレドモ、

隨分サウ云フコトヲシテ、其ノ本旨ニ金ヲ使ハズシテ他ノ方ヘ金ヲ預金シテ、或ハ株券ヲ持ツテ、サウシテ利鞘ヲ稼グト云フコトモ隨分今日マデハアリ得タコトデアアルノデス、又是ガ其ノ弊ニ陥ツテハナラヌト云フ所カラ實ハ今御尋致シタノデアリマス、ソレデ其ノ監督ヲ十分ナサレバ結構ダト思ヒマス、私ノ質問ハ是デ打切ツテ置キマス

○有賀光豐君 此ノ法案ハ誠ニ結構ナ法案

デアリマスガ、一ツ御伺ヒ致シタイノハ、此ノ出資金ヲ任意ニシテ、ドウシテ強制加入ノ制度ニナサランダカ、私ハ之ヲ全國總テ強制シテ此ノ中央金庫ノ所屬ニシタナラバ、非常ニ此ノ目的ガ強化シテ統制ガ取レルト、斯ウ思フノデスガ、ソレハ何カ此ノ立案ノ際ニサウ云フ御説ハナカッタノデアリマスガ、或ハ現狀ニ於テマダ全部統制シテ強制加入ヲスルト云フコトハ出來ナイノカ、ソレハドウ云フコトデアリマスカ

○政府委員(池田秀雄君) チョット御願ヲ致シテ置キマスルガ、私モ最近ニ入リマシタカラ、是ハ立案者ノ主務局長カラ説明サレタラ徹底スルカト思ヒマスカラ、主務局ノ方カラ……

○政府委員(村瀬直義君) 只今、強制加入

ニスルヤウナ考ヘ方ハ立案ノ時アツカト

云フ御話デアリマシタガ、サウ云フ考ハゴザイマセヌ、大體此ノ中央金庫ハ、産業組合ノ中央金庫ト、大體法律ノ形ハ同様ニナツテ居リマシテ、此ノ中央金庫ハ大體金融事業ヲ目的ト致シテ居リマス純經濟的ノモノデゴザイマシテ、性質上モ私法人的ノモノデゴザイマスカラ、特ニ欲シナイ者ニ對シテ出資ヲ強制スルト云フコトモ如何ナモノデアラウカ、又サウ云フヤウナ必要ハ組合ニ依ツテ違ヒマスカラ、一律ニ出資ヲ強制スルト云フコトハ如何デアラウト考ヘマシテ、法律上ニ於テハ強制スルコトハ致シテ居リマセヌ、併シ實際上ニ於キマシテハ、組合ノ中央代表機關トシテ、現在色々中央會ガゴザイマスカラ、サウ云フ中央會ノ役員等ト十分ニ連絡ヲ取リマシテ、此ノ中央金庫ノ圓滿ニ發達シテ參リマスニ付テ各組合ガ十分ナ援助ヲスルト云フコトニ付テハ、十分ノ打合セヲ致シテ居リマスルカラ、出資等ニ付テモ、大體ニ於テ全部ノ組合ト云フコトハ出來マセヌト思ヒマスガ、相當澤山ナ組合ガ之ニ入ルト云フコトハ、十分ノ目算ガ附イテ居リマスヤウニ考ヘテ居リマス

○委員長(侯爵大隈信常君) 外ニ御尋ハゴザイマセヌカ

○伯爵有馬頼寧君 委員長ニ伺ヒマスガ、大臣ハモウ御出席ニナラナイノデアリマスカ

○委員長(侯爵大隈信常君) イヤ又オ出デニナリマス、アチラガ濟ミマスレバ直キニ來ラレマス

○有賀光豐君 細カイコトヲ御尋ネ致シマスルガ、第二十八條ニ月賦償還ノ貸付ト云フコトヲ認メテ居リマスガ、是ハドウ云フ必要デスウ云フ細カイ月賦償還ト云フヤウナコトヲ御考ニナツタノデアリマスガ、尙此ノ月賦トカ年賦トカ云フノハ元利均等ノ意味デアリマスガ、ソレモ……

○政府委員(村瀬直義君) 月賦償還ヲ認メマシタノハ、此ノ組合ガ比較的中小商工業者等ノ小サイ組合ガ澤山ゴザイマスモノデスカラ、償還ニ付テ成ルベク分割ラシテ償還シ易イヤウナ途モ開イテ置クコトガ必要デヤナイカト云フヤウナ意味デゴザイマシテ、ソレカラ此ノ償還ハ必ズシモ均等償還ノミヲ豫想シテ居リマセヌ積リデゴザイマス

○有賀光豐君 此ノ第二號ニ年賦償還、半年賦償還ト云フ字ガ使ツテアリマスガ、今此ノ年賦トカ月賦トカ云フノハ必シモ均等デハナイト云フ御答デアリマシタガ、普通ノ

通念トシテ年賦トカ半年賦トカ云フト元利均等ノ意味ヲ有ツテ居リマスガ、第二號ノ年賦償還半年賦償還等モ、是ハ元利均等デヤナイノデスネ

○政府委員(村瀬直義君) 只今ノ年賦償還或ハ月賦償還ハ、只今申シマシタヤウニ必ズシモ均等デアルコトヲ必要ト致シマセヌ、但シ事實上ハ大體均等ニナリマセウト思ヒマスガ、必ズシモ均等デアルコトヲ必要ト致シマセヌ、元金ダケ均等ノ場合モアリマセウシ、元利均等ノ場合モアリマセウシ、色々ノ場合ガアルコトト存ジマス

○有賀光豐君 ソレカラ序デニ、第二號ノ年賦償還ト云フノハ一年一回ノ償還デアリマスガ、此ノ中央金庫ガ借リテ居ル方ノ債券ハ、大體慣例ニ依リマシテ年一回ノ拂ヒダラウト思ヒマス、募集シテ居ル債券デスネ、借リテ居ル方ハ年一回ニ拂フノニ、貸シテ居ル方ハ年一回拂ヒ、或ハ又中央金庫ノ計算ガ、事業年度ガ半年計算ニナツテ居リマスガ、サウ云フモノト、年一回ノ取立デデー致シナイノデアリマスガ、差支アリマセヌカ

○政府委員(村瀬直義君) 只今ノ債券ノ方ノ發行ニ應ジマスルヤウナ場合ニ於キマシテハ、事實仕事ヲヤリマスル場合ニ十分ニ

支障ナイヤウニ考ヘタイト思ヒマスガ、或ハ御話ノヤウナ釣合ヲ取ラセル必要ガ、多クノ場合ニ起ルカトモ思ヒマスノデスガ、大體ハ債券ノ發行ノ場合ト能ク釣合ハセルヤウニ致シタイトス様ニ考ヘテ居リマス

ルヤウニ思フノデゴザイマス、付キマシテハ、此ノ法案ハ結構デゴザイマスケレドモ、今日小賣商ノ困ツテ居ル原因ハ何デアルカト云フト、何時ゾヤノ新聞ニ、是ノ事實ガ出テタノデゴザイマスガ、今日デハ供給者ト需要者ノ均衡ガ取レテ居ナイノデアリマス、是ノ例ヲ舉ゲマスト、東京ニ於テハ七世帯當ニ對シテ一軒ノ小賣商ガアリマス、七世帯デ以テ一軒ノ小賣商ノ生活ヲ立テテヤルヤウニナル迄クラキニ、ソレダケノ購賣力ガナクチャイケナイ譯デアリマス、要スルニ小賣商ガ多過ギルノデアリマス、又是ハ東京トカ大阪トカ云フヤウナ所ハ殊ニ多イノデアリマスカラ、之ニ付テ此ノ儘ニ抛テ置ケバ益、多クナルト思フノデアリマス、トスルト益、イケナイ譯デ、金融上困ツテ居ルノハ尤モデゴザイマセウケレドモ、金融上斯ウ云フ結構ナルコトヲシテ戴キマシテモ、小賣店ノ數ガ多イト云フコトハドウシテモイケナイノデアリマス、今申上ゲル通り七軒デ以テ一軒ノ家ヲ育テ行クト云フコトハナカク困難デアラウト思ヒマス、ソレニ付テ床屋トカ或ハ風呂屋ノヤウナ認可制度ニ、連モ出來ルベキコトデヤナイト思ヒマスケレドモ、軒數ノ制限トカ云フコトガ出來ルナラバ解決スルコトダラウト思ヒマスケレドモ、

○委員長(侯爵大隈信常君) 如何デスカ、大體ノ御質問ガゴザイマスレバ此ノ場合ニ……今大臣ヲ呼ビニヤツテ居リマスガ、其ノ前ニ何カ……無ケレバ細カイノデモ願ツタラ如何デセウ

○佐々木八十八君 之ニ付テ突如委員ノ御指名ヲ受ケマシタノデ一向調査シテアリマセヌガ、此ノ商業組合ノ一覽デ見マスト、商業組合ニハ小賣商ガ少クテ卸商ノ方ガ多イヤウニ見受ケラレマス、卸商ナルモノハ今日デハ困憊ト云フヨリカ向上、愈、盛ンニヤリタイト云フノヲ望ンデ居ルヤウニ聞イテ居リマス、全國一般的ニ見マストサウデナイカト思ヒマスケレドモ、小賣商ト云フモノハ非常ニ只今疲弊困憊シテ居ルノデアリマス、是ハモウ社會的大問題ニモナリカケテ居ルノデアリマス、ソレヲ同ジヤウニ一括シテ商業組合ト云フモノガ出來テ居

ニ一括シテ商業組合ト云フモノガ出來テ居

是ハ私ガ仄カニ聞イテ居リマスノニ、ナカ
ナカサウ云フコトハ出來得ナイヤウニ聞イ
テ居リマス、又古イ天保年間ニサウ云フ話
ガ出タコトガアルサウデアリマス、天保、
文政年間ノ不景氣ノ時分ニサウ云フ事ガアッ
タヤウニ聞イテ居リマス、ソレニ付テ、政
府ガ斯ウ云フ法案ヲ作ルト同時ニ、疲弊困
憊ニ瀕シテ居ル小賣商ヲ救ヒニナルト云
フヤウナ、救済シテヤルト云フヤウナ御考
ハ、具體的ニ出來テ居ルノデゴザイマスカ
如何ナモノデゴザイマセウカ

○政府委員(池田秀雄君) 只今ノ御質問ハ、
是ハ能ク世間デ言ハレテ居ッテ當局デモ考
ヘテ居ル問題デアリマスガ、何ト言ッテモ小
賣商ガ多過ギル、ソレデ立ッテ行ケナイ、何
トカ之ヲ認可制度ナリナシカニシタラ宜イ
デハナイカト云フヤウナ説モアリマスルガ、
ナカ／＼是ハ床屋ナンカト同ジヤウニ許可
制度ニシテ行クト云フコトハ今日ノ状況上
甚ダ不可能デアル、又同ジコトデ、例ヘバ
農村ノ者ガ困ッテ仕方ガナク小賣商ニナッテ
居ル者ガ段々殖エテ居リマス、ソレデ結局
ノ所、尙ドウシテモ矢張り工業ヤ其ノ他ノ
産業ヲ振興セシメテ購買力ヲ増スヨリ外ニ
仕方ガナイノデス、ソレデ今ノ所、只今此
ノ法律ヲ出シタノモ矢張り中小商工業者

ヲ振興セシメテ行カウ、殊ニ工業等ハ工業
組合ヲ作リマシテカラ、非常ニ好クナッテ
参ッタノデアリマス、殆ド行詰ッタノガ難ッタ
ト云フノガ澤山出來テ参ッタノデアリマス、
ソレデ今ノ所認可制度許可制度ト云フヤウ
ナコトハ事實上出來ナイカラ、甚ダ迂遠ノ
コトノヤウデアリマスルケレドモ、矢張り
産業ヲ極力振興セシメテ購買力ヲ増スト云
フコトニ致シマシテ、別ニ當局トシテハ名
案ヲ持ッテ居ル譯デアアリマセス

○佐々木八十八君 御尤モノコトデ是ハナ
カナカ容易ニ名案モ出ナイと思ヒマスガ、
小賣商ガ餘リ組合ノ中ニ見受ケナイヤウニ
思フ、是ハ或ハモウ少シ政府ノ方カラデモ
勧誘シテ、小賣商ノ方ニ向ッテ勧誘シテ、小
賣商ノ組合ヲモウ少シ此ノ法案ノ均霑ニ浴
スルヤウニシテ頂キタイノデアリマス

○政府委員(池田秀雄君) 御話ノ通りデア
リマシテ、商業組合ガ出來マシテカラ最近
二三年ノコトデゴザイマシテ、マダ斯ウ云フ
コトニ理解ノアルヤウナモノハ、今御話ノ
問屋、卸商トカ云フモノガ先ヅヤッテ居リマ
スガ、最モ必要ナモノハ只今御話ノヤウニ
本當ノ小賣商ト云フヤウナモノガ必要デア
ラウト思ヒマスカラ、是ハ政府ニ於テモ極
力獎勵ヲ致シテ居リマス、又段々は急速

ノ勢デ殖エテ居リマスカラ、遠カラズサウ
云フ方面ニ行互ルコトト思ッテ居リマス
○佐々木八十八君 モウ一ツ伺ヒタイノハ、
同業組合ガ是ノ均霑ニ浴シナイト云フヤウ
ニナッテ居ルヤウデスガ、從來ゴザイマス同
業組合、ソレハドウ云フ譯デセウカ、是ハ
昨日森サンガ御質問ヲ爲サレタ中ニ大臣カ
ラ御答辯ガアッタヤウデゴザイマスガ、御答
辯ガ簡單デ私ニハ能ク分ラナカッタノデア
リマスカラ、ドウカモウ一應……

○政府委員(池田秀雄君) 此ノ同業組合
ハ、本法ノ趣旨ガ實ハ大臣カラ申シマシタ
通りニ一ツノ何ト申シマスガ、理想ト申シ
マスガ、主義ヲ持ッテ成ルベクハ共同施設ヲ
セラセヤウト云フノデ今日自由ニシテ居ル
モノニ組織ヲ與ヘ、共同施設ヲ與ヘル、サ
ウシテ近代ノ趨勢ニ適スル統制、自主的、

自治的統制デ行カウト云フ一ツノ目的モ加
味サレテ居ノデアリマス、ソレデ同業組
合ハ是ハ法ハ古ク出來テ居リマスガ、ソレ
ニ依ッテ共同施設ヲヤッテ行クトカ何トカ
ト云フヤウナコトガ目的ニナッテ居リマセ
スノデ、ソレデチョット難關ニナッテ居リマ
スルカラ、ソレデ之ニ入レテ居ナイノデア
リマス、尙御不滿デゴザイマスレバ私等ハ
素人デゴザイマスカラ尙他ノ政府委員カラ

詳シク御説明申上ゲマス

○佐々木八十八君 大體ニ於テ能ク了解致
シマシタ、ドウゾ此上ハ純小賣商ヲ主ニ救
済スルト云フヤウナ思召デ以テ、只今申
上ゲル通り商業組合ノ御獎勵ヲ願ヒタイト
思ヒマス、ソレカラチョット伺ヒタイノデス
ガ、租税ノ減免ト云フコトガ要綱ノ第十四
頁ニ出テ居リマスガ、減免ト云フコトハ所
得税ハ減ジ或ハ營業税ヲモ免ズルト云フモ
ノデゴザイマスガ、或ハ登録税ダケ免ジテ
所得税、營業税ハ減ジスト云フコトデゴザ
イマスガ、ソレヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(池田秀雄君) 只今ノ御質問デ
ゴザイマスガ、所得税、營業收益税等ハ是
ハ全免ノ積リデゴザイマス、丁度産業組合
ト同ジ程度ノ税ニ付テハ免除スル積リデ
アリマス

○佐々木八十八君 能ク分リマシタ、此ノ
質問ハ是デ終リマス

○男爵東郷安君 金庫ノ創立サレル迄ノ、
即チ過去及現在ノ中小商工業ニ對スル政府
ノ融通ノ點カラ伺ッテ見タイト思フノデスガ、
今日迄銀行又ハ預金部等ヨリ融通ヲセラレ
テ居リマシタ資金ニ對シテハ過去ノ分デア
リマス、今日カラ見レバ高金利ノ時代ニ貸
付ラ行ハレタモノデアリマスガ、是等ノモ

ノヲ新シイ金庫創立ニ依ッテ如何ニ御處理ニナリマスカ、即チ過去ノサウ云ツタヤウナ融通資金ヲ肩替リセラレル御計畫ガアルノデアリマスカ、ソレハ金利ガ安イシ、擔保ガナイト云フ特典ガアル以上ハ、若シソレ等ノモノニ對シテ特別ノ保護融通ヲシテヤル御意圖デアレバ當然起ッテ來ル問題ダラウト思ヒマス、其邊ハドウ云フ御計畫ニナッテ居リマスカ

○政府委員(池田秀雄君) 御尤ナ御質問デゴザイマスルガ、唯既ニ借リタ幾ラカ高利ノモノヲ借りテ居ルト云フモノニ付テ、之ヲ肩替リスルト云フヤウナコトハヤリタイト思ヒマスルケレドモ、力ガ足りナイト思ッテ居リマスルカラ、現在竝ニ將來ト云フヤウナ點ニ重點ヲ置イテ居ル、唯、今マデ出來マシタ商業組合トカ工業組合トカ云フヤウナ債券ニ付テハ、コチラデ更ニ肩替リシテ行カウト云フ積リデアリマス

○委員長(侯爵大隈信常君) 有馬君、今大臣ガ見エマシタカラ……

○伯爵有馬賴寧君 シツコイヤウデ相濟ミマセヌガ、先程御尋ネシマシタコトヲモウ一度繰返シテ御尋ネシタイト思ヒマスノハ、私ハ此ノ法案ハ大體中小ノ商工業者ヲ救済スルト云フコトヲ主眼トシテ居ルモノデアッ

テ、詰リ中小ノ商工業者ガ金融上非常ニ不

便デ困ッテ居ルコトガ多イカラ、商業組合、

工業組合ト云フヤウナ團體ガ出來タ今日、

幸ヒソレヲ通シテ出來ルダケ安イ豐富ナ資

金ヲ供給スルコトニ依ッテ金融難カラ救ヒ出

サウト云フコトガ主タルモノデアルト實

ハ解釋シテ居ッタノデアリマス、所ガ今大

臣ノ御話ヲ伺ッテ居ルト、組合ニ資金ヲ貸ス

ノガ主デアッテ、組合員ハ其ノ組合ノ色々ナ

金融以外ノ活動ニ依ッテ利益ヲ受ケルノデ

アル、時ニハ組合員ニ對シテ組合ヲ通シテ金

ガ融通サレル場合モソレハアルケレドモ、

ソレハ從タルコトデアッテ、中央金庫ノ出來

ル主タル目的ハ組合ノ機能ヲ發揮サセ、其

ノ活動ヲ促スコトニ依ッテ組合員ニ利益ヲ與

ヘルノダ、サウ云フマア御話デアルト私ガ

解釋シテ居ッタノトハ主從ガ顛倒シテ居ル

ヤウナ感ガアル、若シサウデアルトスルナ

ラバ、私ハモウ一遍此ノ金庫法ヲ見直サナ

ケレバナラスト思フノデアリマスガ、是ハ

事實カドウカ分リマセヌガ、以前ニ此ノ法案

ガ新聞紙上ニ出マシタ當時ニ氣ヅキマシタ

コトハ、組合員個人ニ對シテモ中央金庫

カラ資金ヲ貸付ヲスルト云フヤウナコトガ

クトモ各組合員ニ對シテ金融ヲスルト云フ

コトヲ一ツノ目的ニシテ居ッタヤウニ推察

サレルノデアリマスガ、ソレハ銀行等ノ關

係上、或ハ取り去ラレタモノト思ハレルノ

デアリマスガ、今回ハゴザイマセヌデスガ、

何カサウ云フ風ニ初メノ中央金庫法ノ制定

ノ當初ノ趣意ト、今日出テ來タモノトハ多

少ソコニ變化ガアッタモノナノデアリマセ

ウカ、甚ダ妙ナ質問ヲ致シマスガ御答辯ヲ

戴ケバ非常ニ仕合セデアリマス

○國務大臣(小川郷太郎君) 今御尋ノ最後

ノ點カラ申上ゲマスレバ、此ノ中央金庫

ノ案ガ出來マス時分ニ世間ニ傳ハリマシタ

コトハドウ云フコトデアリマシタカ知リマ

セヌガ、初メ立案シマシタ時ト今日マデ少

シモ變ッテ居ナイノデアリマス、デ個人貸シ

ハ矢張り實行ガ困難デアリマスカラ、組合

金融、組合ニ貸スト云フコトヲマア目的ト

シテ立法シタノデアリマス、併シ今申上ゲ

マシタ私ノ言葉ガ少シ誤解ヲ受ケタカモ知

レマセヌガ、其ノ金庫カラ組合ニ貸シマス

カラ、其ノ貸シタ金ハドウ云フ風ニ使ハレ

ルカト言ヘバ、組合自體ノ事業資産ニナル

トマア私ハソレヲヒドク強調致シタノデア

合ノ事業ト云フモノガ一定ノ限度ヲ限ラレ

マスト云フト、其ノ上ノ資金ト云フモノ

ハ、ドウシテモ組合員ニ轉貸スルト云フコ

トニ向クト思フノデス、ダカラ運用ノ方カ

ラ言ヒマスレバ、或ハ本金庫ハ組合自體ノ

事業資金ヲ供給スル、組合員ニ轉貸スル資

金ヲ供給スルト、サウ申上ゲテ宜シイノデ

アリマシテ、今ノ御質疑ガ私ノ言葉ノ使方

カラ起ッテ居ルヤウデアリマスカラ、ソレヲ

申上ゲテ置キタイノデアリマス、但シ此ノ

信用組合ト商工組合ト多少違フ所ハ、信用

組合ハ金融機關デアリマスカラ、産業組合

中央金庫カラ信用組合ニ行ク時分ニハ、ド

ウモ矢張り個人ノ方ヘ貸ス金融ガ中心ニ考

ヘラレルノデアリマス、然ル所此ノ商工組

合中央金庫ハ商工組合ニ貸ス譯デスカラ、

其ノ商工組合ハ信用組合ノヤウナ金融機關

トハ言ヘナイノデス、ソレハ寧ロ經濟的共

同事業ヲ行フト云フノガ一番大キイ目的ナ

ノデス、又金融ノ事モ其ノ商工組合カラシ

テ其ノ組合員ニ金ヲ貸スト云フ風ニ、金融

ノ仕事モヤッテ居リマスガ、信用組合ト違フ

所ハ、其ノ外ニ經濟的共同事業ヲヤルト云

フノデアリマスカラ、其ノ經濟的共同事業

ニ金融上助ケテヤラウト云フ所ニ目標ヲ置

キマシタノデ、私ガ中央金庫ヲ設ケマス趣

旨ヲ述べマス時分ニ、其處ニ眼目ガアルト申上ゲタ次第デアリマス

○伯爵有馬頼寧君 少シ分ッテ來タヤウニモ思ヒマスガ、勿論組合ノ色々ナ事業ヲ發展サセルト云フコトガ主デアッデ、商業組合ハ別ニ信用組合トハ違フ、金ヲ貸スノハ目的デナイト云フ御話ハ能ク分ッテ居リマシガ、商業組合ニモ、工業組合ニモ、貯金ヲ預ッテ居リマシシ、貸付金モ澤山アルノデアリマスカラ、サウ云フヤウナ點ニ於テハ、信用組合ト別ニサウヒドク違ッテ居ルト思

ハレマセヌ、殊ニ此處デ其ノ事ヲ私ガ御伺ヒスルノハ、サウ云フヤウナ金ヲ貸シタリ預ッタリスルコトガ、此ノ組合ノ主タル目的デハナクシテ、統制トカ、共同トカ、仕入トカ云フヤウナ、サウ云フコトガ主デアルノダト云フ御話ナラバ、先程モ申上ゲマシタヤウニ、中央金庫ヲ設ケル必要ガ非常ニ薄イノデヤナイカト思ヒマス、サウ云フ組合ノ事業ヲ強化スルト云フコトデ、組合ガ或資金ヲ得ルト云フコトナラバ、何ニモ斯ウ云フ共同組織ニ依ル中央金庫ヲ作ラナクデモ、幾ラデモ資金ヲ得ル途ハアルノデアリマシシ、又政府ガソレヲ助成スル方法ハ幾ラモアルノデアリマス、斯ウ云フ共同出資ニ依ッテ、共同組織ニ依ッテ、中央金庫ヲ

作ルト云フコトハ、各組合ノ組合員ガ中央金庫ヲ通ジテ安イ資金ヲ借りラレルト云フコトノ方ガ主デアルト私ハ思フノデスガ、ドウモ中央金庫設立ノ趣意カラ考ヘテ見テ、是ハ私ノ考方ガ違フノカモ知レマセヌガ、ドウモ今ノヤウナ大臣ノ御話デアルト、私ハモウ一遍之ヲ考ヘ直サナクチャ、能ク趣意ガ分ラナクナッテ居ルノデアリマシガ、大變シツツコイコトヲ申上ゲテ相濟ミマセヌガ……

○國務大臣(小川郷太郎君) 主タル目的ト云フ言葉ヲ私ガ用ヒマシタノデ、何カ其ノ言葉ガ誤解ヲ受ケタヤウデアリマスガ、實際此ノ中央金庫ニ依ッテ金融ヲスルト云フコトニナレバ、商業組合、工業組合、輸出組合ニ金融セラレテ、商業組合、工業組合、輸出組合ノ事業ガ旨ク出來ルヤウニスル、尙進シデ其ノ組合ノ組合員ニ對シテ融通スル、斯ウ云フ事ガ起ッテ來ルノデアリマスカラ、其ノ商業組合、工業組合、輸出組合ノ組合員ニ融通ヲスルト云フ規定ハ、寧ロ此ノ中央金庫法ニナクテ却テ商業組合法、工業組合法ニアリマスカラ、法律ハ組合ニ貸付ケルト云フ風ニ書イテ居ル譯デ、ソレデアリマスカラ、私ガ此ノ中央金庫法ト云フ法律ノ説明ヲ致シマスニ付

キマシテモ、商業組合、工業組合ニ貸ス、之ヲ主ナルモノト申上ゲタノデアリマスガ、併シ運用ノ方カラ言ヒマス、商業組合法、工業組合法ト云フモノガ茲ニ働イテ來マシテ、個人ノ組合員ニ貸付ケルト云フコトガ非常ニ大キナ仕事ナッテ來ルト思フノデアリマス、其ノ點ガ丁度今御質疑ニアリマシヤウナ所ニ嵌マルノデアリマシテ、運用カラ言ヒマスレバ、主ト云フ言葉ニ引掛カッテ誤解ヲ受ケタト思ヒマスノデ、若シ其ノ言葉ヲ使ヘバ、組合ニ融通スルコト、或ハ組合員タル個人、商工業者ニ融通ヲスルコト、ソレガ兩方トモ主タル目的デアアル、斯ウ申上ゲタ方ガ宜イカト思フノデアリマス

○伯爵有馬頼寧君 其ノ問題ハマア其ノ位ニシテ能ク考ヘマシテカラ伺フコトニ致シマス、モウ一ツ幸ヒ大臣ガオ出デ、アリマスカラ伺ヒタイト思ヒマス、私ハ此ノ中央金庫ノ出來ルコトニ非常ニ賛成ヲスル者デアリマスガ、商業組合、工業組合、輸出組合ノ發達ノ實情カラ見マシテ、多少中央金庫ガ出來ルト云フコトガ早過ギルノデハナイダラウカ、斯ウ云フコトヲ申シテハ甚ダヘンデアリマスガ、産業組合中央金庫ハ、御承知ノ如ク産業組合法ガ發布サレタノハ明治三十三年デアリマシテ、中央金庫ノ出

來タノハ大正十二年、即チ其ノ間二十四年、然ルニ工業組合、輸出組合法ガ出來タノハ大正十四年デアリマシテ、約十二年バカリ前デアリマス、商業組合ハ昭和七年ノ法律發布デアリマスカラ、出來マシテカラ四年間デアリマス、之ヲ産業組合ト商業組合、工業組合、輸出組合ノ中央金庫ノ出來マス時ノ、其ノ力ヲ比較シテ考ヘテ見マシテモ、隨分ソコニ違ヒガアルノデ、何モ私ハ産業組合ノコトヲ引合ヒニ出シテドウスウト云フノデアリマセヌケレドモ、其ノ組合ノ數カラ言ッテモ、組合員ノ數カラ言ッテモ、拂込出資金カラ言ッテモ、貯金、貸付ノ額カラ考ヘテ見テモ、非常ニソコニマダ違ヒガアルノデアリマシテ、サウ云フコトカラ考ヘマシテ、何カ私等ガ外部カラ考ヘマス、是ハ事務當局ガ現在ノ商業組合、工業組合ト云フモノノ發達ノ實情カラ見テ、眞ニ必要ダト御考ニナッタノデヤナク、何カ政治的ニサウ云フモノガ必要ダト云フコトニナッテ來デ、實際ハソレ程マデニマダ必要デナイノダケレドモ、マア之ヲ作ル方ガ宜イノダト云フヤウナ經過ガアルヤウニ考ヘテ居ル人達モアルヤウデアリマスガ、日本ノ色スウ云ツタ風ナモノガ、自然ニ下カラ必要ニ迫ラレテ出來テ來ルト云フノデハナク、

指導的ニ上カラ出来テ来ルト云フ場合ノ方
ガ多イノデ、産業組合ノ方モ矢張りサウデ
アット思フノデアリマスガ、是ハ餘程考ヘ

カ、若シアリマシタナラバソレヲ承リタイ
ト思ヒマス

ナケレバナライ問題デアッテ、例ヘバ金融
難ニ陥ッテ居ルカラト云ッテ、無暗矢鱈ニ政

○國務大臣(小川郷太郎君) 産業組合中央
金庫ノ出来マシタ當時ト、今商工組合中央

府ノ低利資金ヲ貸出スト云フコトハ結局非
常ナ借金ヲ多ク負ハスト云フヤウナ結果ニ

中央金庫ガ出来タ其ノ當時ノ産業組合
ガ……今日中央金庫ニ拵ヘヤウトシテ居ル

ナル、現在ノ農村ノ非常ナ大キナ負債ト云
フモノモ、考ヘヤウニ依ッテハ政府ガ之ヲ救

際ニ、商業組合、工業組合、輸出組合ノ發達
ガ遅レテ居ルト云フヤウナコトハ言ヘルデ

濟スルト云フ目的デ非常ニ低利ナ資金ヲ澤
山出シタト云フ一ツノ現レカトモ見ラレル

アラウト思ヒマス、併シ商業組合、工業組
合、輸出組合モ相當ニ發達致シテ居リマシ

點ガアルノデアリマス、今商業組合、工業
組合ガソレ程ノ實力ガマダ充實シテ居ナイ

テ、殊ニ最近非常ニ發達ヲシテ居リマシテ、
組合數モ千七百、組合員數モ十五萬、出資

時ニ、サウ云フヤウナ資金ノ融通ダケカラ
之ヲ救済シテ行カウトスルト、却テ將來ニ

金ハ四千萬圓、拂込出資ガ千四百萬圓ニモ
ナッテ居リマス、ソレデアリマスカラ、是等

一ツノ大キナ禍根ヲ貽スト云フヤウナ惧レ
モ必ズシモナイトハ言ヘナイト思フノデア

ノ組合ヲ完全ニ發達セシメ、サウシテ商工
業者ヲ救ッテ行クト云フコトガ必要デアル、

リマス、何カ質問ガ體ヲ成サナイト思ヒマ
スガ、私ハドウモ實際ノ必要カラ來タ問題

ソレニハ金融ヲ能ク整ヘテ行クトガ極メ
テ緊要デアルト考ヘマシテ、此ノ法案ヲ提

デヤナクテ、何カサウ云フヤウナ外ノ意味カ
ラ出テ來タヤウナ考モサレノデアリマス、

出スルニ至ッタノデアリマス、何カ政治的ノ
見地カラ斯ウ云フモノヲ提案スルニ至ッタ

何カ斯ウ云フ現在ノ商業組合、工業組合ノ
實情カラ考ヘテ見テ、是非トモ之ヲ今作ラ

ノデ、實際上ノ必要カラ出タノデハナイノ
デヤナイカト云フヤウナ御尋ネデアリマシ

ナケレバ其ノ發達ノ上ニ非常ナ支障ニナル、
ドウシテモ早急ニ作ルト云フ必要ガアルト

タガ、私ノ見ル所デハ實際上ノ必要カラモ
出テ居ルト思フノデアリマス、デ、此ノ中

云フ何カ特別ノ理由ガアルノデアリマセウ

出テ居ルト思フノデアリマス、デ、此ノ中

中央金庫ノ設置ニ關シマシテハ實業界、實際
上ノ要求ヲ反映シマシテ、建議、請願ナン

カ、既ニ數年前カラ屢、兩院ニ提議セラレ
テ居ルヤウニ思フノデアリマス、又實際ニ

付キ考ヘマシテモ民間ノ要望ガ極メテ強キ
モノデアル、ソレヲ切實ニ私ハ痛感シテ居

ルノデアリマス、其ノ點ハドウカ左様ニ御
了解ヲ願ヒタイト思ヒマス

○伯爵有馬頼寧君 モウ一點大臣ノオ出デ
ノ中ニ伺ヒタイト思ヒマス、是ハ先程ドナ

タカノ御質問ノ中ニモアッタヤウデアリマ
スガ、私共ハ商業組合、工業組合ト云フモ

ノハ要スルニ中小ノ商工業者ノ利益ヲ擁護
スルト云フコトガ目的デアルト思フノデア

リマス、中央金庫モ從ッテサウ云フコトヲ目
標トシテ設立サレルモノダト了解シテ居

ルノデアリマス、先程ノ大臣ノ御答辯ト又
引掛カッテ行ク點ガアルカモ知レマセヌガ、

組合ヲ助ケルノガ主デアルト云フ風ニ解釋
致シマス、商業組合ノ中ニハ必ズシモ中

小ノ商工者バカリデ出来テ居ナイ、可ナリ
大キナモノガアルヤウニ思ヒマス、例ヘバ

商業組合中央會ノ幹事ヲシテ居ルト思ヒマ
スガ、百貨店商業組合ト云フノガアリマス、

今ノ「デパート」ト云フモノガ小賣商ニ取ッ
テハ可ナリノ強敵デアルト思フノデアリマ

スガ、其ノ百貨店商業組合ト云フモノガ矢
張り此ノ中央會ノ中ニ入ッテ居リマシテ、

從ッテ矢張り中央金庫ノ所屬ノ組合ニナル
ノダラウト思ヒマス、斯ウ云フモノハ別ニ

中央金庫カラ資金ヲ借リルト云フコトモ恐
ラク無イト思ヒマス、サウ云フ必要モナ

イト思ヒマスガ、併シ兎ニ角我々ノ經驗カ
ラ見マシテモ、金ヲ貸ス場合ニハ信用ノ確

カナ間違ノナイ者ノ方ヘ餘計ニ金ガ流レテ
行クト云フコトガ實狀デアルト思フノデア

リマス、折角中央金庫ガ出来テ商業組合ナ
リ、工業組合ノ中小ノモノヲ助ケヤウト云

フ目的デ、出来タモノガ、却テ信用ノ力ガ
強イ爲ニ、力ノ強イモノノ方ニ餘計ニ流レ

テ行クト云フ虞ガアリハセヌカト云フ點ガ
心配サレルノデアリマス、其ノ點ニ付テ大

臣ノ御意見ヲ伺ヒタイノデアリマス

○國務大臣(小川郷太郎君) 御質問ノ御趣
旨ハ御尤ト思ヒマス、一體商業組合ハ中小

商業者ヲ救ハウトスルノガ目標トシテ居ル
所デアリマス、商工省ガ之ニ後押シヲシ

テ居ルノモソレガ爲デアリマス、併シ今百
貨店ノ商業組合ガアルデヤナイカト云フ御

話デアリマシタガ其ノ通りデアリマス、併
シ此ノ百貨店ノ商業組合ハ中小商業者デハ

ヤウニハナッテ居ルノデアリマス、此ノ百貨店ノ商業組合ハ統制ヲ主タル目的トシテ居リマスノデ、今日モ其ノ統制規定ニ依リマシテ、中小商業者ニ及ボス影響ノ特ニ大ナルモノト認メラル、事項、例ヘバ支店、分店設置ノ禁止、出張販賣ノ禁止、一齊休日制ノ確立、不當廉賣、過當「サーヴィス」ノ廢止、サウ云フコトニ付テ營業ヲ自治的ニ制限セシメテ居ルノデアリマスカラ、是ハ實ハ中小商業者ノ爲ニ都合ノ好イコトニナルノデアリマス、此ノ商業組合ハ例外的ノモノデアリマスカラ、中小商業者ノ利益ニ反シタモノトハ考ヘテ居ナイノデアリマス、中央金庫ガ出來マシテ、商業組合ニ融通ヲスルト致シマシテモ、其ノ統制ヲ主トシテ居リマス百貨店商業組合ニ貸スヤウナコトハ事實有リ得ナイト思フノデアリマス、法ノ狙ヒ所ハ本當ノ中小商業者ノ組合ニ貸シ、又其ノ組合員ニ貸スコトヲ考ヘテ居ルノデアリマスカラ、其ノ點ニ付キマシテハ監督モ能ク致シマスガ、遺憾ナキコトヲ期シタイト思ッテ居リマス

○伯爵有馬頼寧君 私マダ多少アルノデスガ、是ハ細カイ點ノ質問デアリマスカラ、後ニ讓リタイト思ヒマス、尙大藏大臣ガ若シ御出席ヲ戴ク機會ガアリマシナラバ御伺ヒシタイト思ヒマスガ、只今ハ是ダケニ致シテ置キマス

○委員長(侯爵大隈信常君) 阿部君、何カ商工大臣ニ御質問ハアリマセヌカ

○阿部房次郎君 私後デ伺フコトニ致シマス

○小倉正恒君 段々ノ大臣ノ御話デ能ク了解シタノデアリマスガ、主ニ組合自身ニ依ル共同施設ヲ御獎勵ニナッテ居ルヤウナコトデアリマスガ、非常ニ結構ト思ヒマシマス、サウナリマシマスルト云フト、段々發達シマスルト云フト、中間ノ色々ナ機關ト云フモノガ沒落シハセヌカト思ヒマス、例ヘバ製造工場カラ直グニ是ガ市場ニ送ラレマシテ、サウシテソレガ加工、包裝、ソレカラ運搬配給ト云フモノガ全部此組合自身ノ手デヤルコトニナル、サウスルトソレマデ中間ニ居ッテ色々配給ヲヤッテ居ッテ機關ト云フモノガ是カラ排撃セラレルノデアル、是ハ矢張り社會上一種ノ失業者ガ出ルコトニナルト思ヒマスガ、ソレ等ノ點ニ付テハ御考慮ナサツタラウト思ヒマスガ、一應大臣ノ御考ヲ伺ヒマス

○國務大臣(小川郷太郎君) 商業組合、工業組合ガ能ク發達スレバ、其ノ中間機關トデモ申シマスガ、サウ云フモノガ沒落シハ

セヌカト云フ御尋ダト思フノデスガ、其ノ御尋ハ商業組合法、工業組合法ト云フ法律ガ出來テ、其ノ組合ガ出來ル其ノ時代ガ起ツタ其ノ時ニ起ル問題ト思フノデアリマス、此ノ中央金庫ガ出來マシテ、更ニ商業組合、工業組合ヲ聲援シテ、其ノ組合ガ強クナルト云フコトニナルノデアリマスノデ、今ノヤウナ御意見、御疑念ガ起ッテ來ルト思フノデアリマス、ソレハ出來ルダケ他ノ機關ト間ニモ聯繫ヲ圖リマシテ、デ其ノ中間ニアル機關ヲ亡ボスト云フコトヲ目的トシテ居ル譯デモナンデモアリマセヌ、唯中小商業ト云フ弱イモノヲ援ケテ行カウト云フ建前ガ、斯ウ云フ立法ヲ必要ダト考ヘテ居リマス、成ルタケ他ノ階級ヲ沒落サセナイヤウニシテ、色々ナコトニ苦面ヲシナケレバナラナイト考ヘテ居リマス

○小倉正恒君 今ノ沒落ヲサセナイヤウニ何カ方法ヲ御考ニナッテ居ルノカ、或ハ將來ハ御考ニナルト云フノデアルカ、ソシテ御考ガアリマシタラ、チョット伺ヒタイト思ッテ居リマス

○國務大臣(小川郷太郎君) 別ニ直グ沒落スルトモ考ヘテ居ナイノデアリマス、尤モ中小商工業者ノ方ガ弱クテ、迎モスシナ風ニ後押シマシテモマダ及バザラムコトヲ惧

レテ居ルヤウナ狀態デゴザイマス、又傍ニ相當ナ力ノ強イモノガ出デ參リマシテモ、サウ中小商工業者ガ集ッテカラト云ッテ歩ケナクナルモノデナイト思フノデス、殊ニ例ヘバ、卸賣トカ云フヤウナモノハ相當ニ又便宜ヲ持ッテ居リマスカラシテ、ソレガ直グ倒レルトマデハ考ヘテ居リマセヌデスガ、其ノ他必要ニ應ジマシテ、サウ云フヤウナ社會ノ階級ノ或者ガ脅カサレルト云フヤウナコトニナリマスレバ、又相當ニ考ヘテ行カナケレバナラヌト思フノデス、要ハ商工省デハ從來ノ或機關ヲ排除スルトカ、減ボシテ行クトカ云フヤウナコトハ考ヘマセヌデ、ソレヲ互ニ能ク協調シテ共ニ立ッテ行ケルヤウニ指導シテ行カウト云フ考デゴザイマス

○委員長(侯爵大隈信常君) 大臣ニ御尋ノ方ガアリマシタラ、ドウゾ此ノ場合ニ……御尋ガナイナラバ、休憩ヲ致シマシテ、午後一時半カラ開會致シタイト思ヒマス

午前十一時四十五分休憩

午後一時三十四分開會

○委員長(侯爵大隈信常君) ソレデハ午前ニ引續キマシテ會議ヲ開キマス、何カ御質問ガアリマシナラ、ドウゾ……

○政府委員(池田秀雄君) チョット各位ニ

豫メ御諒解ヲ得テ置キタイト思ヒマスガ、ソレハ私モ出來ルダケ御答ヲ致シマスケレドモ、未ダ僅カ商工省ニ入ッテ間モナイコトデアリマシテ、此ノ起案者デアリ、又事務ヲ取扱テ居ル主務局長ガ主トシテ御答ヘスルノガ能ク御諒解ガ行クドラウト思ヒマスカラ、其ノ點ヲ豫メ御諒解ヲ得テ置キタイト思ヒマス

○男爵東郷安君 午前私が質問致シマシタコトニ關聯致シマシテ尙別ノ角度カラ御尋ネ致シタイト思ヒマスガ、只今迄ノ當局ノ御説明ニ依リマシテ、此ノ金庫ノ運営ノ上ニ一ツ考ヘナケレバナラス大キナ矛盾、矛盾ト言フ言葉ハ少シ強過ギマスケレドモ、困難ナ點ガアルノデヤナカラウカト想像サレマス、ソレハ衆議院ガ本案ヲ議スルニ當リマシテ、希望決議ノヤウナモノヲ附シタ中ニモアツタヤウニ思ハレマスガ、政府ハ本

金庫ノ運営ニ當リ、資力優秀ナル大組織ノ組合ヨリハ資力貧弱ナル各種ノ組合ニ對シテ、優先ノ優遇ヲ與ヘテ欲シイト云フコトデアリシ、又本案ノ根本趣意ハ其處ニアルノデアリマスガ、段々先刻カラ御質問ノ中ニアリマシタ通り、資力薄弱ナルモノ即チ救済ヲ要スルモノ、融通ヲ要スルモノハソレダケ信用ガ乏シイノデアリ、從ッテ之ニ對シ

テ貸付ヲスルト云フコトハ相當ノ危險ヲ孕ムノデアルト云フコトハ當然ノ歸結デアリマス、然ル所本案ノヤウニ金庫ガ愈、其ノ運営ヲ開始シ、無擔保デ貸付ヲスルトシマシテモ、必ズ其ノ間若シ本當ニ中小工業ノ救フベキモノニ對シテ適切有効ナル手段ヲ講ジヨウトスレバ、勢ヒ相當ノ危險ヲ冒サナケレバナラス、從ッテ之ニ對スル不良貸付ト云フヤウナコトガ招來シテ來ルコトモ明カデアル以上ハ、之ニ對シテ色々ノ矛盾撞著、即チ俗ニ言フ焦付キガ起ッテ來ルト云フコトハ想像スルニ難クナイノデアリマス、此ノ點ヲ如何ニ御處置ナサル御見込デアリマスルカ、其ノ邊ノコトニ付テ伺ッテ見タイト思ヒマス

○政府委員(池田秀雄君) 只今ノ御意見ハ御尤モノ御意見ト承リマシタ、仰セノ通り本法案ガ寧ロ困ッテ居ル中小工業者、擔保等モ乏シイ中小工業者ヲ目當テト致シマシテ金融ヲシテヤラウ、ソレデ無擔保ヲ原則トシテ貸付ヲスルト云フコトニ致シテ居リマスルガ、此ノ點ハ衆議院ノ質問ニ對シマシテモ、困ッテ居ル方、寧ロ本當ナ小工業者等ニ付テ優先的ニ貸付ケル見込デアルト云フコトヲ以テ御答ヲシテ居リマスルガ、サウシマスレバ或ハ政府ノ補償等ノコトニ

付テモ考ヘテ置カナケレバナラスデハナイカ、ト云フ御質問ハ御尤モノコトト承リマス、唯其ノ點ニ付キマシテハ當局ニ於キマシテモ考慮ヲ廻ラシタノデアリマス、併シナガラ成ルベクハ是ハ所謂自力更生的ニ行キタイト云フヤウナ考デ居リマスノデ、ソレデ堅實ナル足取りヲ以テ進マウト云フ積リデ居リマス、唯々サウ云フ結果ヲ……焦付キ等ノ結果ヲ來タシタ場合ハ、ト云フコトニ付キマシテハ、其ノ場合ニ於テハ、政府トシテハ考ヘテ見ナケレバナラスノデナイカ、併シナガラ豫メ政府ガ補償ヲスルト云フヤウナコトヲ看板ニ打出シテ行クト云フノハ、此ノ事業ノ堅實ナル發展ニハ如何デアラウカト云フノデ、考ヘテ居リマスノデ、必要ナル場合ニハ更ニ考慮スルト云フ積リデ居リマス

○男爵東郷安君 只今ノ御答辯ニ仰シヤイマシタ補償デスガ、補償制度トカ若シクハ獨逸ニ最近ニ起リツ、アル補償制度ノコトニ付キマシテハ、政府トシテハ何等カア、言ツタヤウナ補償制度ヲ具體的ニ御考ニナッテ居ラレデセウカ

○政府委員(池田秀雄君) 只今ノ御尋ハ所謂債務補償ト云フヤウナコトト解シマスルガ、其ノ點ニ付キマシテハ、マダ政府トシ

テ斯ウ云フコトヲスルト云フヤウナコト迄ハ議ハ進ンデ居リマセス、唯々新聞等ニモ現レテ居リマスルヤウニ、サウ云フヤウナ會社ガ出來ルヤウナ話モ聞キマス、之ニ付キマシテハ、是ハ結構ナコトデアルカラ、成ルベクハ其ノ方ガ出來ルヤウニ援助モシ、努力モシヨウト云フヤウナ程度ニ今アリマスルカラ、淡泊ニサウ申上ゲマス

○男爵東郷安君 數字ノ上カラ御尋ネシタイノデアリマスガ、今日迄昭和三年以來、歷年商工省關係ノ各種組合ニ普通事業資金トシテ御融通ニナツタモノガ、先ヅ年々二百萬圓程度ヲ限度トシテ居ル譯デアリマス、而シテ午前ニ御尋ネ致シマシタ所ニ依ッテ、政府ハ是等既存ノ貸付ニ對シテ今ノ所デハ別段肩替ヲスルト云フ程ノコトハ考ヘテ居ラナイト云フ御答デアリマシタガ、併シ低金利ノ波ニ乗ッテ逐次借換ノ期限ガ來タモノヲ、從來ヨリハヨリ寛大ナル條件ノ下ニ、組合ノ活動ヲ増シ得ル別箇ノ制度ガ設ケラレタトスレバ、當然其處ヘ流レ込ンデ來ルコトハ想像ニ難クナイノデアリマス、而シテ其ノ場合ニ於ケル資金ノ融通ガ現在ノ法案ニ考ヘマシテ居リマスル程度デハ困難ヲ來タスカラ、ソレハ困ルト云フヤウナ御答デアリマシタガ、ソレモ本法案ニ依ッテ相當資金ノ吸

收ナリ、債券ノ發行等ガ出來ノデアリマスカラ、必ズシモ是ハ出來ナイ相談デハナイ、寧ロ私共ハ當然ノ結果トシテ從來ノモノガ之ニ逐次借換ヘラレテ行クノデハナカラウカト想像スルノデアリマス、其ノ前提ノ下ニ御尋ネスルノデアリマスガ、最初此ノ金庫ガ創立サレル時ニ於キマシテハ、資金トシテハ、拂込三百萬圓程度ノモノデアリマスガ、今ノヤウニ、從來ノヤウニ二百萬圓程度ノモノヲ、銀行等ノ貸付若シクハ預金部ノ融通等ニ依ッテ仰イデ居ッテ状況カラ見マシテ、ソレ等ノ拂込ニ依ル資金ヲ新ナル貸付ニ振替ヘル、即チ焦眉ノ急ヲ要スル本當ノ意味ノ中小工業ノ組合若シクハ個人ニ貸付ケル豫備ガ相當アルト考ヘテ宜イノデセウカ、其ノ邊ハドウデセウカ、數字的ニ御考ガアルナラバ御示シテ願ヒタイ

○政府委員(村瀬直養君) 此ノ中央金庫ガ出來マスルト、組合ニ對シテ金融致シマサルモノハ原則トシテ中央金庫ガ扱フコトニ致シタイト思ッテ居リマス、唯々問題ハ現在其ノ貸出ノ途中ニアリマスルモノヲ、直グニ此處ヘ引續グカドウカト云フ問題ハ、能ク其ノ關係ノ金融機關トモ相談フシテ決定ヲシナケレバナラヌ問題カトモ思ヒマス、尙將來此ノ中央金庫ガ出來マシタ曉ニ於キマシテハ、此ノ中央金庫ガ是等ノ金融ニ付テ最重要ナル「チャンネル」ニナリマスコトハ當然デアリマス、併シナガラ何分ニモ現在ノ組合ノ發達状況カラ考ヘテ見マスルト、只今モ御話ノゴザイマシタヤウニ、組合ノ事業資金ノ貸出状況ノ工合カラ申シマシテモ、サウ非常ニ澤山ナ金ガ此處デ以テ需要サレルト云フコトデモナカラウカト考ヘテ居ルノデアリマシテ、從ッテ大體、差當リ本年度ハ三百萬圓ノ拂込デ、ソレニ債券發行ガ出來マスルカラ三千萬圓、ソレカラ又數年ノ後ニ於キマシテハソレガ相當出資モ増額セラレマシテ、從ッテ債券發行ノ可能金額モ増加致シマスルカラ、大體ニ於テソレデ以テ必要ナル需要ニハ應ジ得ラレルノデハナカラウカト斯様ニ考ヘテ居リマス、又組合ノ發達ガ非常ニ著シクゴザイマシテ、所要ノ資金ガ更ニ、非常ニ現在豫想セラレテ居ル以上ニ増加ガゴザイマスルナラバ、法律ノ定メル所ニ從ッテ出資金ノ増加ト云フコトモ途ガゴザイマスルカラ、ソレ等ノ點ニ付テモ十分ニ考究致シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○伯爵有馬頼寧君 少シ細カイコトカモ知レマセヌガ、御尋ネ致シマス、第三條デアリマス、ドナタカ御尋ニナッタカモ知レマセヌ、「中央金庫ノ業務ノ一部ヲ代理スル」ト云フ所ニ「銀行」ト云フノガアリマスガ、是ハドウ云フ銀行ナノデアリマセウ、興業銀行ノコトデアリマセウカ、ソレトモ聯合會ノ數ガ少イカラ地方ノ銀行ト云フモノヲ、聯合會ト同ジヤウナ仕事ヲサセルト云フ意味ニ於テ「銀行」ト云フノガアルノデアリマセウカ、ソレカラ「業務ノ一部」ト云フノハドウ云フコトナンドスカ、其ノ點ヲ御伺ヒ致シマス

○政府委員(村瀬直養君) 第三條ノ「業務ノ一部」トアリマスルノハ、大體極ク輕易ナ仕事ヲ豫想致シテ居リマスノデゴザイマシテ、例ヘバ預金ノ受拂デアリマスルカ、或ハ債權ノ取立ト云フヤウナコト、又場合ニ依リマシテハ短期ノ貸付デアリマスルカ、或ハ其ノ極ク程度ノ低イ手形ノ割引ト云フヤウナモノモ入ルカト思ヒマスガ、大體只今豫想致シテ居リマスルノハ、サウ云ツタ極ク輕微ナ仕事ヲ代理スル途ヲ開キタイト、斯様ニ考ヘテ居リマスルノデゴザイマス、銀行ニ付キマシテハ何處ノ銀行ヲ代理セシムルト云フコトハ、只今ノ所具體的ノ計畫ハゴザイマセヌ、具體的ノ場合ニ各個ノ銀行ト代理契約ヲ結ビマスルト云フコトガ出來マスレバ、サウ云フ契約ノ定メル所ニ從ヒマシテ實行致シタイト考ヘテ居リマス、只今ノ御話ノ興業銀行ノ問題デゴザイマシタガ、是ハ今朝頃カラモ度々問題ガ起リマシタノデゴザイマシタガ、此ノ機會ヲ借用致シマシテ、一應御説明ヲ附加ヘテ置キタイト思ヒマスルノハ興業銀行ハ差當リ此ノ銀行ノ中ニ豫想致シテ居ルノデハゴザイマセヌデ、一般ニ興業銀行ニ代理ヲサセルト云フヤウナ説ガ流布イタシテ居リマスルガ、是ハ實際ノヤリ方ト致シマシテハ、此ノ程度ガ決メテ居リマスルヤウニ、商工組合中央金庫自體ガ名實共ニ此ノ組合金融ヲ取扱フノデゴザイマシテ、唯商工組合中央金庫ガ出來マシタ兩三年ノ間ニ於キマシテハ、何分ニモ色々營業費等ガ澤山ニ掛リマスルシ、從ッテサウ云フ營業費ヲ節約スルト云フ意味ヲ一ツニハ持チマスルシ、又新シイ仕事デゴザイマスルカラ、從來ノ經驗ヲ或程度ニ於テ利用致シタイ、斯様ナ意味合ヲ以チマシテ或ハ興業銀行ノ物的ノ設備、或ハ職員等ノ一部ノ方ヲ御盡力ヲ願フ、即チ設備ヲ一部借リマスルカ、或ハ職員ノ方ニ若干兼任ヲシテ戴クト云フヤウナ方法ヲ取リタイト考ヘテ居リマス、法律上カラ考ヘテ見マスナラバ、飽ク迄商工組合中央金庫ガ商工組合中央金庫トシテ此ノ業務ヲ營ム、斯ウ云フ建前ニナツテ居ルノデゴザイマス

○伯爵有馬頼寧君 第六條ニアリマス拂込

前ト雖モ資本金ノ増加ヲスルコトガ出來ルト云フ規定ガアリマスガ、普通營利會社ナラバ拂込完了後デナケレバ増加ト云フコトハナイデアリマスガ、是ハ産業組合中央金庫法モ拂込前ト雖モト云フ字句ガアリマシテ實際ソレハアルノデアリマスガ、ソレハ最初申込ノ際ニ非常ニ申込ガ多過ギテ、ソレガ爲ニ創立ノ翌年デアリマシタカ、極ク僅カ増資ヲシタコトガアルダケデアリマシテ、ソレ以外ニハナイノデアリマスガ、是ハ何カ資金ヲ殖ヤスト云フ必要カ何カ外ノ事情ガアツテ此ノ字句ヲ御入レニナッタノデアリマスガ、何カ特別ニ意味ガアツタラ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(村瀬直義君) 第六條ノ第二項

ハ只今御話ガゴザイマシタヤウニ、大體ニ於テ産業組合中央金庫ノ例ニ倣ッタノデゴザイマス、而シテ實際上ニ於テ斯クノ如キ必要ヲ生ジマスル場合ハ商業組合、工業組合ハ制度ガ新シイ制度デゴザイマスカラ、其ノ設立ガ非常ニ急速ニ増加ヲ致シテ參ッテ居ルノデゴザイマス、尤モ或程度ノ組合ノ増加デアリマスルナラバ、現在産業組合中央金庫デナスッテ居リマスヤウニ、現在引受ケタ商業組合等ノ引受ノ口數ヲ讓渡スト

云フ方法デ賄ヒ得ルカト思ヒマス、併シナガラ何分ニモ商業組合ニ付テ申シマスルナラバ、兩三年ニ於キマシテ一千近クノ組合ガ出來ル、尙今後ニ於キマシテモ續々ト増加ヲセラレル、斯ウ云フ狀況デアリマスカラ、此ノ増加ノ趨勢ガ非常ニ著シク、從ッテ又資金需要ノ點モ非常ニ増大ヲスル、斯ウ云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、矢張り或程度ニ於テ出資ノ増額ト云フヤウナ方法ヲモ必要ヲ生ズルノデハナカラウカ、斯様ニ考ヘテ居ルノデゴザイマス

○伯爵有馬頼寧君 第七條ノ所デ、一組合

ト聯合會トノ持分ノ口數ガ制限サレテ居リマスガ、是ハ一ツノ組合モ、聯合會モ同ジ數デ制限サレテ居ルヤウデアリマスガ、是ハドウ云フモノデアリマセウカ

○政府委員(村瀬直義君) 是モ産業組合中

央金庫ノ場合ニ於キマシテハ、組合ト聯合會ニ於テ差等ガ設ケラレテ居ルヤウニ拜見致シテ居リマスガ、コチラノ商業組合、工業組合等ニ於キマシテハ、組合ノ事情ガ非常ニ違ッテ居リマシテ、例ヘバ非常ニ小サイ二十人トカ、三十人位ガ組合員デ構成セラレテ居ルノモゴザイマスシ、又一ツノ組合デ全國的ニ互ッテ居リマシテ、組合ノ仕事モ非常ニ大キナ仕事、組合ノ數ノ非常ニ大キナ

モノガ一ツノ組合トシテ構成セラレテ居ルモノモアルノデゴザイマス、從ッテ聯合會必ズシモ大キクナイシ、組合必ズシモ小サクナイノデアリマシテ、從ッテ此ノ口數ノ制限ヲスル場合ハ、兩組合、聯合會ノ兩者ノ間ニ格別ノ區別ヲ設ケルコトハ適當デナカラウ、斯様ナ考ニ基イテ居ルノデゴザイマス

○伯爵有馬頼寧君 第二十六條、第二十七

條デアリマスガ、理事長及理事ハ政府ノ任命デアリマス、評議員ノ半數以上ハ組合ノ關係者カラ選ブト云フコトニナッテ居リマスガ、此ノ役員ノ理事、監事ノ中ニ組合關係者ヲ入レルト云フヤウナ御考ハナイノデアリマセウカ

○政府委員(村瀬直義君) 此ノ評議員ノ方

ハ、是ハ其ノ役員ガ仕事ヲ致シテ參リマサル上ニ於テ、組合ノ意嚮ヲ十分ニ反映ヲセシメマシテ 業務執行ガ組合ノ要望ト背反スルコトナカラシメタイ、斯様ナ關係カラ、制度上ニ於テ過半數ノ保證ヲ致シテ居リマスガ、理事長、理事ノ點ニ付キマシテハ、是ハ廣ク最モ適任ノ人ヲ選任ヲスル、斯ウ云フ關係デゴザイマスカラ、何處カラ必ズ出サナケレバナラスト云フ制限ヲ設ケルコトハ避ケテ居ルノデアリマス、從ッテ組合ノ關係デゴザイマシテモ、極メテ適任ノ方ガ

アリマスカラバ、勿論ソレカラ任用スルト云フ途ハ開カレテ居ル次第デゴザイマス

○伯爵有馬頼寧君 第二十八條ノ處ハ、ド

ナタカラカ御尋ニナッタヤウデアリマスガ、原則トシテハ擔保ヲ徵セズシテト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、割合ニ短期ナ、定期ノヤウナモノデアレバソレハ宜イカ知レマセヌガ、二十箇年賦ニ互ルヤウナ年賦貸付ヲナサルヤウデアリマスガ、斯ウ云フモノモ矢張り擔保ヲ徵セナイト云フコトハ可ナリ實際上ムヅカシイデヤナイカト云フヤウナ氣ガ致シマス、後ノ方デ擔保ヲ徵シテ貸付ヲスルコトガ出來ルト云フコトモアルノデアリマスガ、實際上カラ云フト、寧ロ此ノ方ガ本體ニナッテシマッテ、無擔保ノ貸付ト云フコトノ方ガ、稀ト云ッテハ語弊ガアリマスガ却テ少クナルト云ッタヤウナ實情ニナルノデハナイカ知ラスト云フ氣ガスルノデアリマス、其ノ點ヲ御伺ヒシタイト思フノデアリマス、モウ一ツハ當座預金ノ貸越ヲスルコトガ出來ル規定ニナッテ居リマスガ、是ハ手形交換所……是ハ餘リ細カイコトニ話ガ入リマスガ、手形交換所加入問題ト云フモノヲ御考ニナッテ居ルカドウカト云フコトモ、チヨット御尋ネシテ置キタイト思ヒマス、ソレハ産業組合ノ中央金庫ノ

方ハ農村關係デアリマスカラ割合ニ少イノ
デアリマスケレドモ、ソレデモ市街地關係
ノ組合ハ手形交換所ニ加入シテ居リマセヌ
爲ニ、銀行ガ中央金庫ノ振出ノ小切手ヲ受
取ラナイノデアリマス、受取ラナイト云フ
ト語弊ガアリマスガ、手數料ヲ一件ニ付テ
三十錢宛取ルト云ツタヤウナコトガアッタヤ
ウデ、取引ヲシテ居リマス者ガ中央金庫ノ
小切手ヲ貰フコトヲ非常ニ嫌ヒマスノデ、從ッ
テ取引上非常ニ不便ナコトガ多イノデアリ
マス、サウ云フコトハ商工金庫ノ方デハ殊
ニヒドイノデアリマス、商工組合ノ中央金
庫ノ振出ノ小切手ハ、普通銀行ヘ持ッテ行ッ
テモ手數料ヲ拂ハナケレバ實際上役ニ立タ
ナイト云ツタヤウナ風ノコトデハ随分困ル
ト思フノデスガ、其ノ點ニ付テ何カ御考ニ
ナッテ居ル點ハナイカト云フコトヲ伺ッテ見
タイト思ヒマス

○政府委員(村瀬直養君) 中央金庫ノ貸出
ハ大體無擔保ヲ主義ト致シテ居ルノデゴザ
イマス、併シナガラ是ハ實際ノ貸付ノ場合
ニ於テ、果シテ無擔保デ出來ルカドウカト
云フコトニ付キマシテハ、只今ノ償還期限
ノ問題デアリマストカ、或ハ組合ノ實際ノ
事業狀態、或ハ其ノ他萬般ノ狀態ヲ考慮シ
テ、出來ルダケ無擔保ニシタイト云フ主義

デアリマスカラ、或ハ場合ニ依リマシテハ
只今御話ノアリマシタヤウニ、非常ニ長期
ニ亙ルト云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、
擔保ガ要ルト云フヤウナ事情モ生ズルカト
思ヒマスガ、併シ實際ノヤリ方ト致シマシ
テハ、現在ノ金融機關、普通ノ金融機關デ
アリマスレバ擔保ガ第一ニナッテ居リマス
ガ、サウ云フ點ヲ出來ルダケ緩和致シマシ
テ、成ルベク無擔保ト云フコトヲ主義ト致
シタイ、斯様ニ考ヘテ居ルノデゴザイマ
ス、現實ノ場合ニ於テ無擔保ト、擔保ガド
ウ云フ風ニナルカト云フコトハ、ナカ／＼
困難ナ問題ト思ヒマスルガ、出來ルダケ此
ノ中央金庫ノ本質ニ鑑ミマシテ無擔保ニ出
來ルダケ進ンデ行キタイ、斯様ニ考ヘテ居
リマスル次第デゴザイマス、手形交換所ニ
加入スルカドウカト云フ問題ニ付キマシテ
ハ、詳細ノ研究ハ致シテ居ラスノデアリ
マスガ、大體産業組合中央金庫ガ代理トシ
テ加入致シテ居ル、此ノ關係デ或ハソレデ
モ宜イノデヤナイカト思ヒマスガ、商工組
合中央金庫ノ方ハ尙一層サウ云フ點ガ敏活
ニ、又分量モ多イト考ヘマスルガ、果シテ
サウ云フヤリ方デ宜イカドウカト云フト、
本制度ガ成立シタ上ニ於キマシテ、篤ト考
究致シタイト斯様ニ考ヘテ居リマス

○伯爵有馬頼寧君 今ノコトト、少シ繰返
スヤウニナルカモ知レマセスガ、私ハ法律
ハチットモ知リマセスカラ間違テ伺フカモ
知レマセス、農村ノ方ニハ動産信用法ガア
リマスガ、商工ノ方面ニハソレガ無イヤウ
ニ思ヒマス、ソレガ若シ無イトシマスレ
バ……有レバ是ハ同ジ擔保ヲ徵スルト云フ
ヤウナ場合デモ中小商工業者ニ取ッテ非常ニ
便利ト思ヒマスガ、サウ云フ法律ヲ設ケル
ト云フヤウナ、是ハ大藏省ノ關係カモ知レ
マセスガ、考ヘナイカドウカト云フコトヲ承
リタイノガ一ツ、モウ一ツハ爲替業務ノ所
デ、サッキチヨット御話ガ出マシタガ、内國
爲替ト特ニ斷ッテアル所デスガ、前ニハ内國
爲替ト殊更御書キニナラナイデ、唯爲替業
務ト書イテアッタヤウニ思フノデスガ、輸出
組合ガ加入シテ居リマスノニ、内國爲替ダ
ケデハ非常ニ不便ナノデヤナイカ知ラスト
云フ氣ガスル、産業組合ノ方デハ爲替業務
トナッテ居リマス、農村關係デスカラ外國爲
替ノ必要ハ實際今マデナカッタノデスガ、北
海道デ豆トカ、或ハ薄荷ナドガ「ヨーロッパ」
アトリニ出ルヤウニナリマシテカラ、外國
爲替ノ必要ガ可ナリ叫バレテ、サウ云フ聲
ガアルノデアリマス、商工組合ノ中央金庫
トシテハ最初カラ輸出組合ガアルカラ、内

國爲替ダケト云フコトニ制限サレテ居ルト
云フコトハ大變不便デハナイカト思フ、此
ノ點ハドウデスカ

○政府委員(村瀬直養君) 動産信用法ノ問
題ニ付キマシテハ、之ハ適當ナ制度ガ出來
マスルト、非常ニ其ノ金融ノ圓滑ヲ圖ル上
ニ於テ或程度ノ效果ガアルモノデハナカラ
ウカト云フノデ、從來カラ商工省ニ於キマ
シテモ研究致シテ居ルノデアリマス、唯併シ
ナガラ其ノ動産信用法ガ非常ニ此ノ制度ノ
建前トシテムヅカシイ問題デゴザイマシ
テ、例ヘバ抵當ノ目的トナリマスル動産ノ
範圍ヲドウ云フヤウニシタラ宜イダラウ
カ、又最モ困難ナ問題ハ、第三者ノ保護ヲ
圖ルガ爲ニ其ノ抵當權ノ設定ヲ構成致シマ
スル方法ヲ如何ニシタラ宜シイカト云フ點
ニ付テハ、極メテムヅカシイ問題デゴザイ
マシテ、現在マデマダ其ノ成案ヲ見ルニ至ッ
テ居リマセスガ、尙一層研究致シタイト思
ヒマス、ソレカラシテ爲替ノ問題デゴザイ
マスルガ、是ハ此ノ商工組合中央金庫ノ仕
事ト致シマシテハ、外國爲替マデ手ヲ擴ゲ
ルト云フハ性質上如何ナモノデアラウカ、
斯様ニ考ヘマシテ内國爲替ニ限定致シテ居
ルノデアリマス、要項ノ方ニハ爲替業務ト
書イテアリマスガ、ソレヲ唯簡單ニ書イタ

ダケデゴザイマシテ、趣旨が變つて居ル譯デハアリマセヌノデ、商工組合中央金庫ハ其ノ本來ノ性質ニ鑑ミマシテ、内國爲替ニ止メルノガ至當デハナカラウカト考ヘテ居リマス、輸出組合モ入ッデ居ルカラ外國爲替ヲ必要トスルノデヤナイカト云フ御話デアリマシタガ、輸出組合ガ入ッデ居リマシテモ、又輸出ノ關係ニ於テ中央金庫ヲ利用致シマスル餘地ハ色々アルノデゴザイマス、例ヘバ現在ニ於キマシテハ輸出組合等ガ外國爲替ヲ取組ミマスル場合ニ爲替銀行ニ對シマシテ、例ヘバ正金銀行等ニ對シマシテ一定ノ擔保ヲ提供致ス、斯ウ云フコトヲヤツテ居ルノデアリマスガ、サウ云フ擔保ニ必要ナル資金ヲ中央金庫カラ借りマシテ、ソレヲ爲替銀行ニ提供致シマシテ、外國爲替ヲ取組ム場合ニ於キマシテハ、此ノ中央金庫ガ輸出組合ノ仕事ノ上ニ於テ非常ニ助成ヲ與ヘルモノデハナカラウカ、一步進ンデ此ノ金庫ガ爲替其ノモノヲ取扱フト云フコトニナリマスルト、此ノ金庫ノ組織デアリマスルトカ、性質ト云フモノカラ申シマシテ適當デハナカラウ、斯様ニ考ヘマシテ内國爲替ニ限定致シテ居ルノデゴザイマス

期貨付ト云フノガゴザイマスガ、是ハ「コール」ヲ御出シニナルト云フ御考ナンデアリマセウカ、實際年末トカ、其ノ他ノ場合ニ十分必要ヲ感ズル方面ガアルヤウデアリマスガ、殊ニ商工組合中央金庫トシテハ、サウ云フ要求ガ可ナリ出ルノデヤナイカト思ハレルノデスガ、是ハ「コール」ト云フ程度ノモノデハナイデセウカ、或ハサウ云フモノヲ御認メニナツテ居ルノデセウカ

○政府委員(村瀬直義君) 此ノ短期貸付トアリマスルノハ、商業組合、工業組合、輸出組合等ニ對スル短期貸付デゴザイマシテ、所謂「コール」ハ此ノ中ニ含ンデ居ナイノデアリマス、今ノ「コール」ヲ入レルコトガ宜イカドウカト云フコトハ將來十分ニ考究ヲシナケレバナラス問題ト思ヒマスルガ、差當リノ點ト致シマシテハ、此ノ中央金庫ノ餘裕金ヲ運用致シマスル方法ト致シマシテハ、特別當座預金デアリマスルトカ、或ハ通知預金等デ大體其ノ必要ヲ賄ヒ得ルモノト思ヒマスカラ、産業組合中央金庫ノ例ニ從ヒマシテ、暫ク斯クノ如キ程度ニ止メテ居ルノデゴザイマシテ、「コール」ニ付キマシテハ、尙本金庫ノ設立ノ上ニ於テ諸般ノ事情ヲ考ヘテ考究致シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○伯爵有馬賴寧君 モウ一ツ伺ヒタイノデスガ、市街地信用組合ニ加入シテ居リマスルモノガ商業組合ニ加入スルト云フ場合ガアリ得ルト思フノデスガ、サウ云フ時ニ、何ト云フ言葉カ知りマセヌガ、二重信用ト申シマスカ、ト云フコトガ出テ來テ、ソレガ市街地信用組合ノ方デ迷惑ヲスルシ、商工組合ノ方デモソレガ爲ニ實際ノ信用以上ノ貸付ヲシテシマフト云フヤウナ場合ガアリ得ルト思フノデアリマスガ、何カ市街地信用組合ト商工組合トノ方デ連絡ヲ御取リニナツテ、サウ云フヤウナオ互ガ迷惑ヲスルヤウナコトノナイヤウナ方法ニ付テ御考ニナツテ居ルコトデモゴザイマスカ

○政府委員(村瀬直義君) 其ノ點ハ十分注意シナケレバナライ問題ト考ヘテ居リマスルガ、現在市街地信用組合ト商業組合ト、全然性質ノ違ヒマスル二ツノ組合デゴザイマスカラ、同一人ガ兩方ニ入ルト云フヤウナコトモ場合ニ依ツテハ避ケ得ラレナイカト思ヒマス、サウ云フ場合ニハ殊ニ是ハ商業組合ノ方カラ考ヘテ見マスト、組合員ノ數モ比較的通常ハサウ多クハアリマセヌシ、又多クノ場合ニ於キマシテハ、組合ガ同業者主義ニ基イテ居リマスルカラ、是等ノ組合員ガドウ云フ信用状態ニアラウカ、又取

引關係ニドウ云フコトヲヤツテ居ルカ、サウ云フヤウナコトハ大體能ク知悉スルコトガ出來ルカト存ジマスルカラ、具體的ノ場合ニ於キマシテ、此ノ組合ト信用組合トノ間ニ於テ十分ノ連絡ヲ取りマシテ適當ノ信用ヲ致シタト云フヤウナコトノナイヤウニ致シタイ、又サウ云フヤウニ監督上指導致シタイ、斯様ニ考ヘテ居ルノデゴザイマス

○伯爵有馬賴寧君 モウ少シ伺ヒタイノデスガ、此ノ商工組合中央金庫ノ、別ニ數字ヲ擧ゲテ御説明戴カナクテモ宜イノデスガ、ドノ位經テバ剩餘金ガ出ルヤウニナルノカ、配當デモスルコトガ出來ルヤウニナルノカ、大體ノ見込ガアルノカト思フノデスガ、別ニ數字ヲ伺フ譯デヤアリマセヌガ……

○政府委員(村瀬直義君) 其ノ點ハ色々事業目論見書ヲ私ノ方デ建テテ居ルノデゴザイマシテ、是ハ確定ノコトハ申上ゲルコトハ困難ト思ヒマスルガ、又組合設立、金庫設立ノ兩三年ニ於キマシテハ、相當事業遂行上十分ニハ參リマセヌガ、其ノ後ニ參リマスルナラバ、現在ノ計畫ト致シマシテ、此ノ出資金ニ對シマシテ、定期預金程度ノ配當ト申シマスルカハ出來ルノデハナカラウカト、マア斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○伯爵有馬賴寧君 第二十九條ノ所ニ、短

居リマス

合員ガドウ云フ信用状態ニアラウカ、又取

○伯爵有馬賴寧君 産業組合ノ方デハ從來

監査制度ト云フモノガアルコトハアルノデ

アリマスケレドモ、ソレガ非常ニ不十分デ

アツテ、一年ニ二百位ノ組合シカ監査ガ出来

ナイトカ、農林省ノ方ニモ豫算ガナクテ十

分ノ監査ガ出来ナイトカト云フ爲ニ、色々

産業組合ニ關スル非難ヲ招イテ居ル原因ト

ナルヤウナ事件ガ方々ニ起ツテ居ルノデス

ケレドモ、是ハ組合ノ監査制度ト云フモノ

ヲ確立シテ、モット嚴重ニ周到ナ監査ヲスル

必要ガアルト云フコトヲ叫バレテ居ルノデ

アリマス、商工組合ノ方面ハマダ數モ少イ

コトデスシ、殊ニ中央金庫ノ出来ル此ノ際

ニ、サウ云フ監査制度ミタイナモノヲ確立

シテ置キマスと云フコトガ、將來ノ禍根ヲ

除ク一ツノ方法ダト思フノデス、ドウモ政

府ノ低利資金ヲ御出シニナルト云フコトガ

可ナリ多クナルト思フノデスガ、ソレガ現

在ノ窮乏シテ居ル中小ノ商工業者ヲ救フト

云フコトニ確カニ效果ガアルニ違ハアリマ

セスケレドモ、ソレガ爲ニ非常ニ商工業者

ノ負債ガ増シテ、將來又農村ノ負債整理ノ

ヤウナコトヲセナケレバナライ時代ニナ

ラナイトモ限ラスト思フノデス、其ノ點ハ

餘程注意ヲ要スル點ダト思フノデアリマス、

監査制度ト云フヤウナコトニ付テ、何カ御

考ニナツテ居ル點ガアリマシタラ御伺ヒシ

タイ

○政府委員(村瀬直養君) 監査制度ノ必要

デアリマスルコトハ御話ノ通りト考ヘテ居

リマスガ、大體私共ガ現在考ヘテ居リマス

ル「プラン」ヲ申述ベタイト思ヒマスルガ、實

ハ主トシテ商業組合ガ最近ノ發達デアリマ

スガ、商業組合ニ限局シテ申上ゲマスルト、

商業組合ニ付キマシテハ、此ノ制度ヲ施行

致シマスル當時ニ、各方面ニ若干ノ監督職

員ヲ配置致シタノデゴザイマス、併シナガ

ラ其ノ後豫想以上ニ組合ガ増加致シマシタ

カラ、從ツテ此ノ際ニ監査制度ヲ確立スル

コトガ必要デアアル、斯様ニ考ヘマシテ本年

度ノ豫算ニ、是ハ主トシテ本省デアリマス

ルガ、若干ノ其ノ職員ヲ増置致シマシテ、實

地監査ヲ致シタイ、斯様ニ考ヘテ居ルノ

デアリマス、尙之ト相伴ヒマシテ商業組合

或ハ工業組合等ノ中央會ニ於テ、尙中央會

ノ方面カラ色々其ノ監督モ致シマスルシ、

指導モスルト云フコトガ必要デアルト考ヘ

マシテ、是等モ本年度ノ豫算ニ中央會ニ對

シテ若干ノ補助費ヲ計上致シマシテ、其ノ

事業ノ助成ヲ致シタイト斯様ニ考ヘテ居リ

マス、ソレカラ更ニ進ミマシテ各組合ノ議

事機關デアリマスルカ、或ハ監査機關デ

アルト云フヤウナモノヲ十分ニ養成ヲスル

コトガ必要デアアル、斯様ニ考ヘマシテ、之

ガ亦本年度ノ豫算ニ此ノ議事機關ノ養成、

或ハ監査機關ノ養成ト云フコトニ付テ必要

ナル應分ノ經費ヲ計上致シマシテ、組合ノ

理事者デアリマスルカ、或ハ組合ノ幹事

等ニ付テ、十分其ノ事務ノ執行ニ付テ必要

ナル知識訓練ヲ與ヘタイ、ソレニ必要ナル

豫算ヲ非常ニ多額デハゴザイマセスガ、若

干計上致シマシテ、御協賛ヲ願ツテ居ル次第

デアリマス

○伯爵有馬頼寧君 餘リ長クナリマスガ、

商業組合、工業組合、輸出組合ノ最近ノ數

字ヲ斯ウ拜見シテ居リマスと、貸付金モ六

百萬圓少シ位デ、サウ大キクモナイヤウデア

リマス、拂込濟ノ出資金ガ千五百萬圓位ア

ルノデスガ、茲ニ見タノデハ預ケ金ガ非常

ニ澤山アルヤウデスガ、二千萬圓以上アル

ヤウデスガ、コンナニ預ケ金ガ澤山アツテ、

貸付金モソナニ多クナイ、ドウモ中央金

庫ヲ拵ヘテ、サウ金ヲ融通シテオヤリニナ

ラナケレバナラス必要ハ、無イト云フト語

弊ガアリマスガ、自力デ以テ相當餘裕アル

ヤウニ思フノデスガ、是ハ何カ私ノ見違ヒ

ナノデスカ

○政府委員(村瀬直養君) 此ノ預ケ金ガ相

當金額ニ上ツテ居リマスルガ、必ズシモ此ノ

各組合ニ萬遍ナク普ク預ケ金ガアルト云フ

モノデモナイノデアリマシテ、例ヘバ輸出

組合ニ付テ申シマスルコト云フト、「インド」

ノ對印ノ例ノ協定ノ關係カラ、入札料等ヲ

澤山ニ或組合ニ積立テテ居リマシテ、ソレ

ガ預ケ金ニナツテ居ルヤウナモノモアリマ

スルシ、又組合ニ依リマシテハ非常ニ大キ

ナ組合デ預ケ金ガ相當多クアルト云フヤウ

ナ組合モアリマシテ、要スルニ工業組合、

輸出組合等ハ非常ニ内容ガ千差萬別デアリ

マシテ、從ツテ集計致シマスルト預ケ金ガ

相當澤山出テ居ルヤウデアリマスガ、オシ

ナベテ組合全體ヲ見マスルト、矢張り資金

需要ニ困難ヲ感ジテ居ル、斯様ノ狀態ニナツ

テ居リマス

○伯爵有馬頼寧君 尙大藏大臣ニ御尋ネシ

タイ事ガアリマスケレドモ、今日ハ御出席

ガナイヤウデアリマスカラ、又ノ機會ニ致

シタイト思ヒマス、只今私ハ是ダケデアリ

マス

○委員長(侯爵大隈信常君) 外ニ御質問ガ

アリマシタラ……

○細田安兵衛君 此ノ組合ノ中央金庫カラ

貸付ケマスル金利ノ程度ハ、目下ノ所ノ御

見込ハドノ位ノ所ノ利率ノ工合ニナリマセ

ウカ

○政府委員(村瀬直養君) 組合ノ中央金庫

ノ貸付利率ノ問題ニ付キマシテハ、色々私
ノ方デ計畫、考ヘテ居リマスルモノハゴザ
イマスルガ、確定的ニ申上ゲルコトハ如何
カト考ヘマスルガ、出来ルダケ此ノ金庫ノ
性質ニ考ヘマシテ、低利デ以テ貸付致シタ
イ、斯様ニ考ヘテ居リマス、唯出来ルダケ
低利デ貸付ケマスルガ、理論上考ヘテ見マ
スルト、此ノ中小金融デゴザイマスルカ
ラ色々調査ニモ費用ガ要リマスルシ、又危
険料モ見ナケレバナリマセヌカラ、ソレ等
ノ總テノ點ヲ綜合致シマシテ、合理的ナル
範圍内ニ於キマシテハ出来ルダケ安ク致シ
タイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○細田安兵衛君 此ノ組合ガ中小工業者
ニ貸ス場合ニ、其ノ利率ノ制限ト云フモノ
ヲ、ハッキリ主務省ノ方デ御決メニナルト云
フコトハ今オアリデスカ

○政府委員(村瀬直養君) 此ノ法律案ニモ
ゴザイマスル通り、貸付利率ノ最高限度ハ
之ヲ決メマシテ主務大臣ノ認可ヲ受ケマス
ルコトニナツテ居リマス、其ノ認可ヲ致シ
マスル時ニ諸般ノ事情ヲ考察致シマシテ、
適當ナル所ノ利率ヲ定メシメタイト斯様ニ
考ヘテ居リマス

○委員長(侯爵大隈信常君) 他ニ御質問ハ

ゴザイマセヌカ

○阿部房次郎君 只今貸付金ノ利率ノ御説
明ガアリマシタガ、モウ少シソレヲ詳シク
存知致シタイ、午前中ノ段々ノ御説明ニハ、
此ノ組合ハ、此ノ金庫法ハ、商工省所屬ノ
組合及聯合會ニ其ノ事業ノ補助助長スルト
云フコトニ金ヲ御貸シニナルノガ大體目的
デアルト云フコトヲ諒承致シマシタニ付キ
マシテ、サウ致シマシテ此ノ参考書類ヲ頂
戴致シマシタノヲ見マスルト、先程之ニ付
テ御説明ハアリマシタガ、思フニ此ノ組合
ノ金ヲ借ラナケレバナラスト云フノハ、商
業組合、或ハ工業組合デアラウト思フノデ
アリマス、此ノ表デ見マスルト商業組合ハ
拂込ガ四百萬圓程アリマシテ、約百十萬圓
程ノ準備金額及諸積立金額ガアリマス、工
業組合ハ約八百九十萬圓程拂込ガアリマシ
テ、サウシテソレニ約四百萬圓程ノ色々ノ
積立金ガアルト云フ譯デアリマス、サウ致
シマスルト此ノ組合ヲ拵ヘテ……此ノ金庫
ヲ拵ヘテ組合ノ發達ヲ助長セナケレバナラ
ス、其ノ必要ノ點ヲ、モウ少シク具體的ニ
御話ガ願ヘタラ甚ダ結構デアリマス

○政府委員(村瀬直養君) チョット御質問
ノ前デ恐縮デゴザイマスガ、先程ノ御質問
デ、貸付利率ニ制限ガアルカト云フ問題デ

ゴザイマスガ、私ハ其ノ御質問ハ商工組合
中央金庫カラ貸付致シマスル、即チ商工組
合中央金庫カラ組合ニ對シテ貸付ヲ致シマ
スル場合ニ、其ノ利率ニドウ云フ取扱ヲス
ルカ、斯様ナル御質問カト思ヒマシテ、其
ノ趣旨デ御答辯申上ゲタノデアリマスガ、
宜シウゴザイマスカ

○細田安兵衛君 兩様ニ伺ッタノデアリマ
ス

○政府委員(村瀬直養君) サウ致シマスル
ト云フト、只今ノ點ハ、法律デ以テ貸付ノ
利率ノ最高限度ヲ認可ヲ受ケルコトニナツ
テ居リマスカラ、其ノ認可ノ際ニ考慮致シ
マス、ソレカラシテ組合ガ金ヲ中央金庫カ
ラ借りマシテ、更ニ之ヲ組合員ニ貸シマスル
場合ニ付キマシテハ、是ハ届出ヲ致サセル
ノモ一案例カト思ッテ居リマスカラ、サウ云フ
届出ヲ見マシテ、監督上餘リ不當ナ利率ニ
ナラナイヤウニシタイ、斯様ナ方法モ如何
カト考ヘテ居リマス、是ハ直接法案ニハゴ
ザイマセヌガ、施行規則ヲ決メマスル場合
ニ相當研究致シタイト考ヘテ居リマス、ソ
レカラ只今商業組合等ニ付テ相當資金ノ必
要ガ、餘リ必要ガナイ、從ッテ中央金庫ノ設
立ハ必要ガナカラウデハナイカト云フ御質
問デゴザイマセウカ

○阿部房次郎君 サウ云フ譯デハナイノデ
スガ、必要ガアッテ中央金庫ヲ御拵ヘニナル
ノデゴザイマセウケレドモ、此ノ表ナド見
マスルト云フト、ドノ程度ニ其ノ必要ガオ
アリニナルノカ、サウ大イナル茲ニ必要ガ
アルノデハナカラウト云フヤウナ考ガ起ル
モノデスカラ承ッテ見タイ

○政府委員(村瀬直養君) 御答ヘ致シマス、
商業組合、工業組合等ニ付キマシテ、或ハ
殊ニ商業組合ニ付キマスルト、設立ノ當時
ニ於キマシテハ拂込等ヲ爲サシメマシテ、
一時仕事ガ働キマスル迄ノ間ニ、銀行ニ是
ハ預ケ入レルト云フヤウナコトヲ、是ハホ
ンノ一時的ニサウ云フ措置ヲ執ル場合ガゴ
ザイマス、併シナガラソレハ極ク一時的デ
ゴザイマスカラ、聽テ出テ參リマシテ組合
本來ノ仕事ノ爲ニ使ハレル、斯ウ云フ關係
ニナツテ居リマスカラ、組合ガ現實ニ仕事ヲ
十分ニ致シ、働キ出シマスルニ於キマシテ
ハ、資金ノ需要ト云フモノハ非常ニ多イノ
デゴザイマシテ、又私共モ現實色々組合ヲ
見テ居リマスルト云フト、資金ニ付テハ相
當各組合ガ需要ヲ持ッテ居リマスシ、又之ヲ
借受ケルニ付キマシテ困難ヲ感じテ居ルト
云フヤウナ實例モ非常ニ澤山ゴザイマシテ、
午前モ大臣カラ御答ガゴザイマシタヤウニ、

現實何同トナク組合ノ方カラ、或ハ關係業者ノ方面カラ此ノ中央金庫ノ設立ノ要望ガ致サレテ居ルト云フヤウナ關係ガゴザイマシテ、此ノ點ハ實際ノ上カラ申シマススト云フト、是非トモ此ノ中央金庫ヲ一日モ速ク作リタイト云フヤウナ情勢ニナツテ居ルヤウニ、私共ハ見受ケテ居ルノデゴザイマス

○阿部房次郎君 モウ少シ御尋ネ致シタイケレドモ、先ヅ此ノ程度ニ致シテ置キマシテ、又次ニ大臣ノ才見エニナツタ時ニ伺ヒタイト思ヒマス

○伯爵有馬頼寧君 今ノ御答ニ付テチヨット伺ヒタイ、組合カラ組合員ニ貸付ケル時ノ利率ノ制限ヲスル、施行規則等デソレヲスルト云フノデアリマスガ、是ハ從來上ノ方カラ、預金部カラ出テ参リマス途中迄ハ制限ガアリマスケレドモ、實際組合カラ組合員ニ貸シマス場合ニハ殆ド制限ガナクツデ、ソレガ爲ニ政府ノ低利資金ガ非常ニ高イモノニナツデシマツデ、實際借リルモノハ餘リ有難味ガナイト言ツタ風ナ弊ガアツタノデアリマスカラ、只今御話ノヤウナコトガ出來ルトスレバ、ソレハ非常ニ結構ダと思フノデアリマス、果シテサウ云フ低利資金デナイ自己資金ノヤウナ場合デモ、サウ云フコトガ出來ルデセウカ、矢張りサウ云フコト

ラシタラバ、組合自體ガ今度經營ガ困難ヲ來スト云フヤウナコトハナイデセウカ

○政府委員(村瀬直義君) 只今ノ所ハ省令ニ届出ノ義務ヲ規定シマシテ、其ノ届出ラレタ利率ニ付テ不相當ノモノデアリマスレバ、監督上ノ措置デ以テ適當ノ結果ヲ得ルノモ一方法カトス様ニ考ヘテ居リマス、從ツテ低利資金等ニ付キマシテハ、相當第一經由機關ガ幾ラ、第二ノ機關ガ幾ラ、貸付ノ場合ハ幾ラト云フ風ニ決ツテ居リマスモノハ勿論ソレニ從ヒマスガ、ソレ以外ノモノニ付キマシテハ只今御話ノヤウナ弊害ヲ生ズルコトハ極力避ケナケレバナリマセヌカラ、ソレ等ノ點モ十分考慮ニ入レテ、必要ナ措置ヲ取ルコトハ勿論必要ナコトと思ツテ居リマス、唯全體ノ制度ト致シマシテハ、之ヲ無條件ニ放任ヲ致スコトナク、或程度ノ取締ヲ致シタイ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○伯爵有馬頼寧君 餘リ執拗コイヤウデスガ、段々組合ノ數モ多クナツテ参リマスシ、將來十年モ経デバ一萬トカ何トカ云フ數ニナルト思フ、ソレヲ一々届出主義ヲ取ツテ居ッテハ大變ト思フノデスガ、サウ云フコトハ府縣ニデモ御任セニナツテオヤリニナルノデスカ

○政府委員(村瀬直義君) 只今ノ所ハ組合ノ數ガ左様ニ澤山ゴザイマセヌカラ、商工省デ中心ニナツテヤツテモ差支ナイカトモ思ヒマスルガ、尙組合ノ數ガ段々ニ増大ヲシテ参リマスルト、府縣トモ十分連絡ヲ取リマスシ、又必要ナル權限ハ府縣ニ委任ヲシテヤラセルナリ、適當ナ方法ヲ考ヘル必要ガアルト思ヒマス、ソレハ唯、只今ノ問題

ノミニ止リマセヌデ、府縣ヘノ委任ニ付キマシテハ度々組合等ノ大會ガアリマスヤウナ際ニ、例ヘバ組合ノ設立ノ認可等ニ付キマシテモ地方長官ニ委任シテ呉レ、又所謂其ノ統制命令ト云フモノノ發動ニ付キマシテモ、地方長官ニ委任ヲシテ貰ヒタイト云フヤウナ要望ガ現在ニ於テモ相當アルノデアリマス、從ツテ組合ノ數ガ増大ヲ致シマスレバ必然地方長官ニ或程度ノ權限ヲ委任ヲスルト云フコトヲ考ヘナケレバナラナイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○細田安兵衛君 只今中央金庫カラ組合ニ貸シ、組合カラ資金ノ需要者ニ貸ス場合ニ届出ヲサセルト云フコトデアリマシテ、有馬サンカラノ御尋ガアリマシタガ、ソレハ其ノ届出ヲシテ監督ヲスルト云フヨリハ、一步進ンデ利鞘ハドノ位、利鞘何分ト云フヤウナ意味ニ於テ、ハッキリ規定シテヤルト

云フコトハ出來ナイデセウカ、現ニ東京市ニアリマスル所ノ今ノ中小商工業ノ信用組合ハ利鞘一分五厘デ經營シテ居ル、ソレハ東京市ガ監督シテ居リマシテ、一分五厘ヨリ餘計取ラセヌ、本ハ預金部資金カラ出テ來ルノデ、其ノ預金部ガ一厘下レバ、現ニ貸シテアツタ方モ一厘下ラセルト云フヤウニ嚴格ニヤツテ居ル、ドウモ往々届出ト云フコトハ届ケ放シニナツテ、矢張り低利資金ガ其ノ意義ヲ失フヤウナコトガアリハシナイカト思フ、利鞘制限カ何カデ、ハッキリ決メルト云フコトガ宜クハナイカト思フ

○政府委員(村瀬直義君) 只今ノ御質問モ御尤モノ御考カト思ヒマスガ、唯利鞘ヲ確定的ニ初メカラ制限ヲスルト云フヤウナコトニ致シマスルコトガ實際上圓滑ニ参リマスルカドウカ、尙十分考ヘテ研究ヲ致シタイト斯様ニ考ヘテ居リマス、只今直チニ御答ヲスルコトハ困難カト思ヒマス

○委員長(侯爵大隈信常君) 如何デアリマスカ、御質問ハ外ニアリマセヌカ

○小倉正恒君 大體金融ハ信用、無擔保ヲ原則トシテ立ツテ居リマス、此處ニ併シ其ノ例外デスガ、擔保ヲ徴シテモ業務ガ出來ルヤウニ書イテアリマスガ、擔保ヲ取ル此ノ條文ヲ此處デ御書キニナツタ理由ヲ今一遍

ハッキリ伺ヒタイ、今朝伺ッタヤウニ思ヒマスガ、何トナシスウ云フモノガアリマス、ツイ其ノ實際ニ扱フ者ハ擔保ヲ主ニスルヤウナコトニナリハシナイカ、大體ノ御精神ハサウデナイ、信用方主デ而モ極メテ貧弱ナモノヲ先ヅ先ニスルト云フコトデアレバ、ソレニモ拘ラズ尙此ノ規定ガアルト云フノハドウ云フ譯デスカ、其處ヲモウ一遍伺ヒマス

○政府委員(村瀬直養君) 此ノ金庫ハ、此ノ金庫設立ノ趣旨ニ考ヘマシテ、成ルベク無擔保デヤリタイ、斯ウ云フ趣旨デゴザイマスルガ、併シナガラ絕對ニ其ノ擔保ヲ取ツテハイケナイト云フコトニ致シマスルコトモ如何カト考ヘマス、例ヘバ或組合ニ於キマシテハ組合ノ狀況カラ見マシテ相當ノ擔保ガアル、斯ウ云フ場合ニハ其ノ擔保ヲ取ルコトニ依リマシテ、却テ資金ノ潤澤ナル供給ヲ期スルコトガ出來ル、斯ウ云フ場合ニ於キマシテハ擔保ヲ取ルト云フコトモ必ズシモ拒否スル必要ハナイカト思ヒマス、唯併シナガラ此ノ根本ノ制度、運用ノ方針ト致シマシテ無擔保ガ原則デアル、斯ウ云フコトヲ表明ヲ致スコトガ必要デアル、斯ウ云フ關係カラ原則ト致シマシテハ無擔保、斯ウ云フコトニナッテ居ルノデゴザイ

マス、最モ實際ノ場合ニ於キマシテハ、運用ガ緩慢ニナリマスルト、只今申シマスヤウニ擔保ニ執著スルコト云フヤウナ弊害ヲ生ズル虞ガアルカト思ヒマスルガ、是等ノ點ハ總テ此ノ根本精神ニ基イテ運用ノ適正ヲ期スルト云フ、運用ノ問題デアリマスルガ此ノ點ニ付キマシテハ所詮ハ組合ノ理事者ノ適正ナル運用竝ニ之ニ對シテ監督官廳ノ適當ナル監督ニ依ル外ハナイト思ヒマス

ルガ、監督ノ點ニ付テ申シマスレバ、サウ云フ點ニ付テ十分ニ監督ヲ徹底シ得ルヤウナ風ニ色々制度ガ設ケラレテ居リマスルシ、又役員ニ付テハ出來ルダケ任命其ノ他ノ方法ニ依ッテ適當ナル人ヲ選任スル途モ開カレテ居リマスカラ、其ノ根本精神ニ付キマシテハ、此ノ法律全體ノ精神ニ基キマシテ適當ニ運用スルヤウニ致シタイ、斯様ナ考ヲ持ッテ居リマス次第デゴザイマス

○男爵東郷安君 丁度今ノ御答ニ關聯シテ、午前ノ商工大臣ノ御答辯ニ付テモウ一應向ッテ置キタイノデスカ、金庫創立ノ御趣旨竝ニ商業組合其ノ他ノ組合ノ現行規定ノ運用等カラ言ッテ、資金ノ融通ハ規定ノ表面ニハ組合其ノモノニ依ルヤウニ書イテアリマスルケレドモ、必ズシモサウデナク、此ノ商業組合ノ組合法ノ精神カラ言ッテモ、組

合ヲ組成スル組合員ニモ中央金庫カラ資金ヲ融通シ得ル便宜ヲ圖ルノダ、斯ウ云フコトデアルヤウニ思ハレマスルガ、其ノ點ハ如何デスカ

○政府委員(村瀬直養君) 其ノ點ハ今朝程カラ屢、問題ニナリマシタガ、私共ノ考ヘテ居リマスルコトヲ申上ゲマスルト、此ノ商工組合中央金庫ハ組合金融ト云フモノヲ本體ト致シテ居リマシテ、個人金融ヲ目的ト致シテ居ルノデハゴザイマセヌ、從ッテ此ノ金庫ハ飽ク迄其ノ組成分子デアリマスル商業組合工業組合等ニ金融ヲ致スノデゴザイマス、之ヲ商業組合、工業組合ノ方カラ申シマスレバ、其ノ組合ノ事業資金トシテ必要ナル金ヲ商工組合中央金庫カラ借りル、即チ組合ト商工中央金庫トノ間ノ關係ハ組合ノ事業資金ヲ中央金庫カラ借りルト云フ以外ニハ何モノモナイノデゴザイマス、唯問題ハ其ノ借受ケマシタ商業組合工業組合等ガ、其ノ借リタ金ヲ何ニ使フカト云フ問題ニナリマスルガ、ソレハ當該商業組合法、或ハ工業組合法ノ定メル所デゴザイマシテ、商業組合法、工業組合法ニ於キマシテハ其ノ組合ノ組合法事業ト致シマシテハ、一ツニハ共同經濟的ノ共同事業、例ヘバ共同仕入デアリマスルトカ、共同保管

デアルトカ、斯ウ云フヤウナ共同事業、第二ニハ統制事業、第三ニハソレト關連ヲ致シマシテ金融事業ト云フモノヲ致スノデアリマス、統制ノ仕事ハ暫ク別ト致シマシテ、組合自體ノ共同事業ト、組合ガ組合員ニ對スル金融事業ト云フモノハ廣イ意味ニ於キマシテ、總テ商業組合其ノモノ、仕事デアルノデゴザイマス、之ヲ結果カラ申シマスルト、組合ノ共同事業ノ爲ニ中央金庫カラ金ヲ借りマスル場合ニ於テハ、其ノ借リラレタ資金ハ組合ノ共同事業其ノモノニ使ハレテ、其ノ利得ガ間接ニ組合ニ及ブコトニナリマスルガ、金融事業ノ場合ニ使ヒマスル場合ニ於テハ、組合ガ中央金庫カラ借りタ金ガ組合ノ金融事業ヲ通シマシテ組合員ニ參リマス、即チ言葉ヲ換ヘテ申シマスレバ、轉貸セラレルト云フ場合ヲ生ズルノデゴザイマス、此ノ商工組合中央金庫ノ目的ガドチラニアルカト申シマスルト、是ハ兩者ニアルノデゴザイマシテ、兩者ガ矢張り商工組合中央金庫ノ主要ナル最モ本質的ノ目的ヲ構成シテ居ル、斯様ニ考ヘテ居リマスル次第デゴザイマス

○濱口儀兵衛君 參考書ヲ今日頂戴シタダケデ以テマダ能ク分ラナイノデスケレドモ、先程カラ御話ガアツタヤウナ風ニ、本來是ハ

擔保ヲ徵セズシテ貸出ヲスルト云フ風ナ規
定ニナツテ居ルガ、先程産業組合中央金庫ノ
統計表ノヤウナモノヲ頂戴シタノデスガ、
ソレデ見テモ貸出ノ中ノ殆ド三分ノ一ガ擔
保付ニナツテ居リマスガ、矢張り産業組合中
央金庫デモ擔保ヲ徵セズト云フ建前デアル
ノデスカラ、實際カラ見テ相當矢張り擔保
ヲ取ルト云フヤウナコトニナルノデ、此ノ
規定ガ斯ウナツテモ事實ニハ成ルベク間違
ヲセヌヤウニシタイノデ、擔保ヲ取ルト云
フヤウナコトニナルノデ、先程カラ何處デ
シタカ、二十八條ノ七ニ擔保ヲ徵スルコト
デアルト云フヤウナコトガアルト、尙更ソ
シナ風ナコトニナルノデヤナイカト思フノ
デアリマスガ、ソレニ對スル御考ヲ承リタ
イト思ヒマス

○政府委員(村瀬眞養君) 實際是ハ非常ニ
運用ノ上デ、非常ニムヅカシイ問題ト考ヘ
マスルシ、又或程度ニ於テ擔保ヲ取、テ金ヲ
貸スト云フヤウナ點ニモ、只今御話ノヤウ
ナ結果ヲ生ズルカト思ヒマスルガ、併シナ
ガラ是ハ出來ルダケ無擔保ニ致シタイ、只
今ノ御話デゴザイマスルガ、一般ノ銀行等
ノ貸出ノ狀況ト、只今御話ノ點ヲ比ベテ見
マスルト、ソレダケデモ一般ノ銀行ノヤリ
方トハ相當違ッテ居ルノデアリマシテ、ソレ

ハ矢張り産業組合中央金庫ガ無擔保ヲ原則
ト致シテ居リマスルカラ、或程度ニ無擔保
ノ金融ガ行ハレテ居ルト思フノデゴザイマ
スルガ、コチヲノ商工組合中央金庫ト致シ
マシテモ出來ルダケ無擔保デ、其ノ代リ組
合ノ事業ヲ能ク調ベマシテ、決シテ其ノ組
合ノ信用ノ上ニ於テ無理ノナイヤウナ貸付
ヲ致スコトハ必要デアリマスルガ、出來ル
ダケ擔保々々ト云フコトニ執著ヲシナイト
云フ根本方針ヲ茲ニ現シテ置キマシテ、後
ハ運用ノ上ニ於テ十分其ノ注意ヲ致スヨ
リ外、方法ハナカラウカト、斯様ニ考ヘテ
居リマス

○委員長(侯爵大隈信常君) 大臣方ガ皆衆
議院ノ方ヘ行カレテ、コチヲヘ御出席ガ出
來ヌヤウデアリマスカラ、今日ハ此ノ位デ
散會シタイト思ヒマス、明後日午前十時カ
ラ開會致シマス

午後二時四十一分散會

出席者左ノ如シ

委員長 侯爵大隈 信常君
副委員長 男爵伊藤 文吉君
委員

公爵島津 忠承君
伯爵有馬 賴寧君
子爵曾我 祐邦君

子爵西尾 忠方君
子爵米倉 昌達君
男爵鄉 誠之助君

柴田善三郎君

東郷 安君

有賀 光豐君

阿部房次郎君

小倉 正恒君

細田安兵衛君

濱口儀兵衛君

佐々木八十八君

水野甚次郎君

國務大臣

商工大臣 小川郷太郎君

政府委員

大藏省銀行局長 和田 正彦君

商工政務次官 池田 秀雄君

商工省商務局長 村瀬 直養君

商工省工務局長 岸 信介君